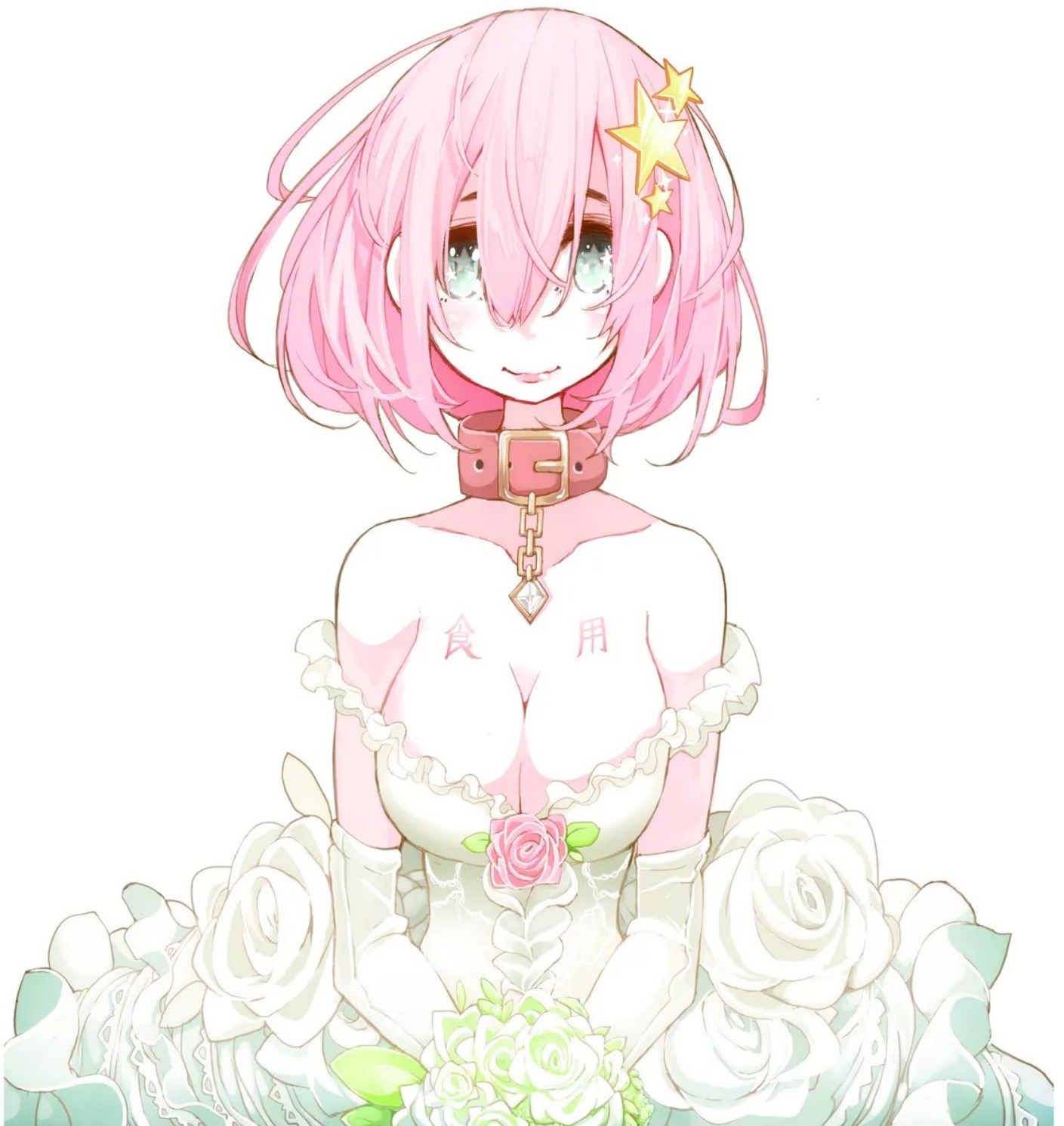


肉 の 花 束

A BOUQUET of MEATS

Presented by TNSK
CHROMA OF WALL

R18



C O N T E N T S

0 0 2 ゲストイラスト

ina
国道12号
name
pomodorosa
ゆきみつ

肉 の 花 束

A BOUQUET of MEATS

0 0 7 表紙コレクション

0 0 9 ニクノヒビ

0 3 3 ニクノイルマ

0 5 1 ニクノハナ

0 7 3 ニクノマワル

0 9 5 ニクノニエ

1 1 1 ニクノクラシ

1 2 9 ニクノテガミ

1 4 9 ニクノミ

1 5 1 TKG CHRONICLE

CIRCLE CUT COLLECTION
PAPER COLLECTION

1 7 6 あとがき



この度はお誘いいただきありがとうございました。TNSKさんにお会いしてから数年間、TNSKさんのご活躍と共に高木さんの成長をこっそり見守っておりました。高木さんをここまで育てたのは他ならぬ TNSK さんの愛！ みんなの愛！ そんな愛され高木さんを描かせて頂いて光栄です。高木さんのこれからの活躍と発育(?)を見守っております。



子高木 肉

国道12号

子豚も子牛もひよこも子高木さんもたぶん食べたことないけどラムだけは北海道に居た頃よく食べました。マトンと違って加齢臭もないし本当に美味しいのですよ。でも、本当の食通はマトンの臭みと脂がのった肉を選ぶそうです。ぼくはまだまだお子様なのです。ありがとうございました。この度は参加させていただき光栄の極みです。国道12号(12歳)



高木さん、エッチなのに清楚で不思議な存在感がとても可愛いです! いじめたい!

name



pomodorosa

いつも無惨であられもない展開になる印象のTKGさんですが、牧歌的なTKGさんたまにはいいかなと、ファーマーTKGさんを水彩タッチで描かせていただきました。TKGさんがどんぐりをあげているのはチンタ・セネーゼ種というイタリアの豚さんで、なんでもかのイベリコ豚よりも高値で取引されている超高級グルメ豚だそうです！天高く豚肥ゆる秋。TKGさんも食べ頃です！（あれ??）



高木さん本へのお誘いありがとうございます！絶対えろいのを描くぞと意気込んでいたので、前についって話したようちょ高木さんxノーマル高木さんを元ネタにしました！ゆるふわカニバリズムです。高木さんmogmog!

ゆきみつ



- A / ニクノイルマ_表紙 (2013)
- B / ニクノクラシ_表紙 (2012)
- C / ニクノテガミ_表紙 (2013)
- D / ニクノニエ_表紙 (2012)
- E / ニクノニエ_裏表紙 (2012)
- F / ニクノクラシ_カット (2012)

B	A
D	C
	F E



G / ニクノマワル_表紙 (2011)
H / ニクノハナ_表紙 (2010)
I / ニクノヒビ_表紙 (2011)
J / ニクノマワル_カット (2011)
K / ニクノハナ_カット (2010)

世界のどこか

C'est quelque part dans ce monde

それはどこかわかりませんが

Nous ne pouvons pas savoir où cela se trouve

世界の約束に見放された

Il y a une jeune fille qui habite là bas

女の子がいました

Elle vit en dehors de toutes les règles de notre

彼女の名前は高木さん

Elle s'appelle mademoiselle Takagi

高木さんにとっては美味しいので

Elle est vraiment délicieuse mademoiselle Takagi

みんなが食べたがります

C'est pour ça tout le monde veut en manger un morceau

高木さんはとっても早起きです

Elle se réveille tôt le matin

日頃の不摂生は

Parce que une vie saine est bonne

自分のお肉の味にかかわるのです

pour la qualité de sa viande

「おはようーっけいおは」

"Bonjour"



起きてからまずは

La première chose qu'elle fait après son réveil

自分のお肉の具合を確かめます

c'est de vérifier la condition de sa viande

「うん、おいしいです」

"Oui, oui pas mal c'est bon!"

今日も高木さんのお肉はプリプリ

Toujours de première fraîcheur et de qualité supérieure



今日はおさげと眼鏡で
Avec cherche mitte et lunettes

おしゃれしてさあ出発
bien habillée et c'est parti

「いってきます」
"A tout a l'heure!"

そこにはもう何年も何十年も
Il n'y a pas eu de visiteurs

何百年も誰もいません
peut être plusieurs dizaines d'années
peut être plusieurs centaines d'années



高木さんは小さなレストランで

Elle travaille comme serveuse

ウエイトレスさんをしています

dans un petit restaurant

自分の体を切り分けて、

Elle coupe son corps en morceaux,

料理して運びます

Le cuisine et le sert a ses clients

たまに変態さんに

Parfois un client un peu bizarre

いじめられたりします

lui crec des petites miseres



お腹が空いたので

Elle se repose dans un parc sur un banc

ちょっと公園で休憩していたら

lors d'une promenade

となりにギターを持った

Elle croise un garçon avec une guitare

お兄さんが座りました

Il s'assoit à côté d'elle

歌おうとしますが、

Il essaie de chanter

声が出ません

mais aujourd'hui sa voix ne sort pas

そこで高木さん

Mais malheureusement Takagi lui propose

「あたしのノドを

たべてみてほしいです」

"Voici ma gorge, mangez-la"



*Des qu'il la mange sa voix revient a vue d'oeil
il s'ecrie
"rock and roll!!"
il chante comme une star
il va certainement etre heureux*

喉を食べたお兄さんはみるみる
声のでるようになりました
そしてギターを弾きながら
ロックンロールと
かっこよく言いました
きっと幸せになるでしょう



道ばたで女の子が

Elle recroûte

いじけていました

une jeune fille timide dans la rue

女の子は胸が小さくて

cette fille lui dit

男の子にモテないと言いました

je n'ai pas assez de poitrine

pour que les garçons me remarquent...

高木さんは喉が無いので

alors mademoiselle Takagi

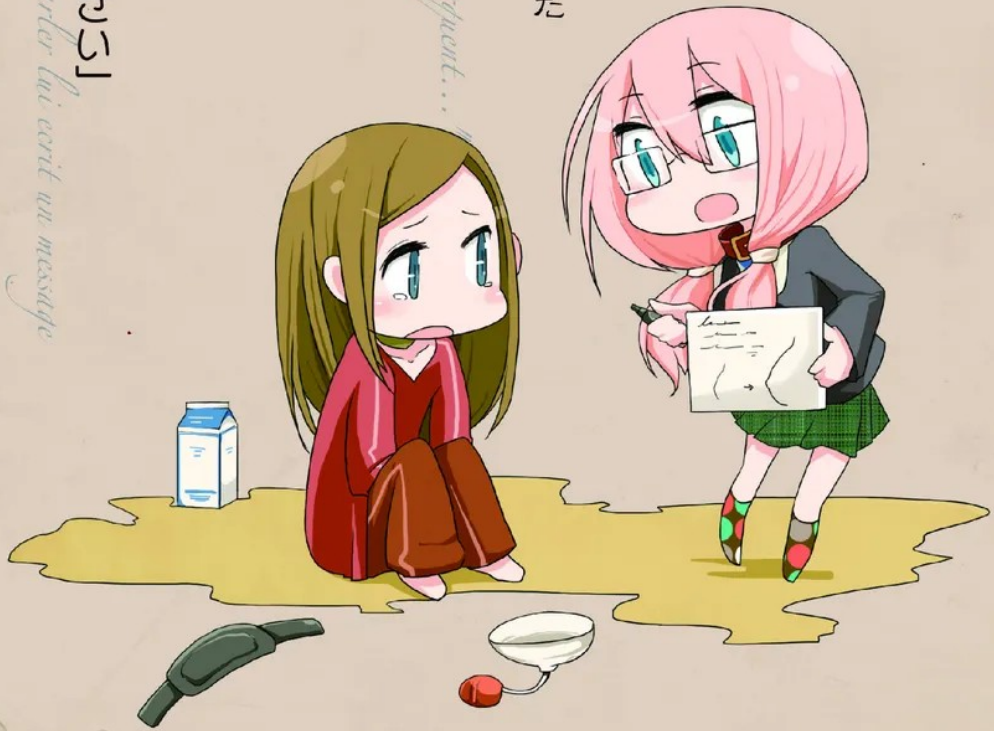
「あたしのおっぱいを

たべてみてくださ」

comme elle n'a plus de gorge pour parler lui écrit un message

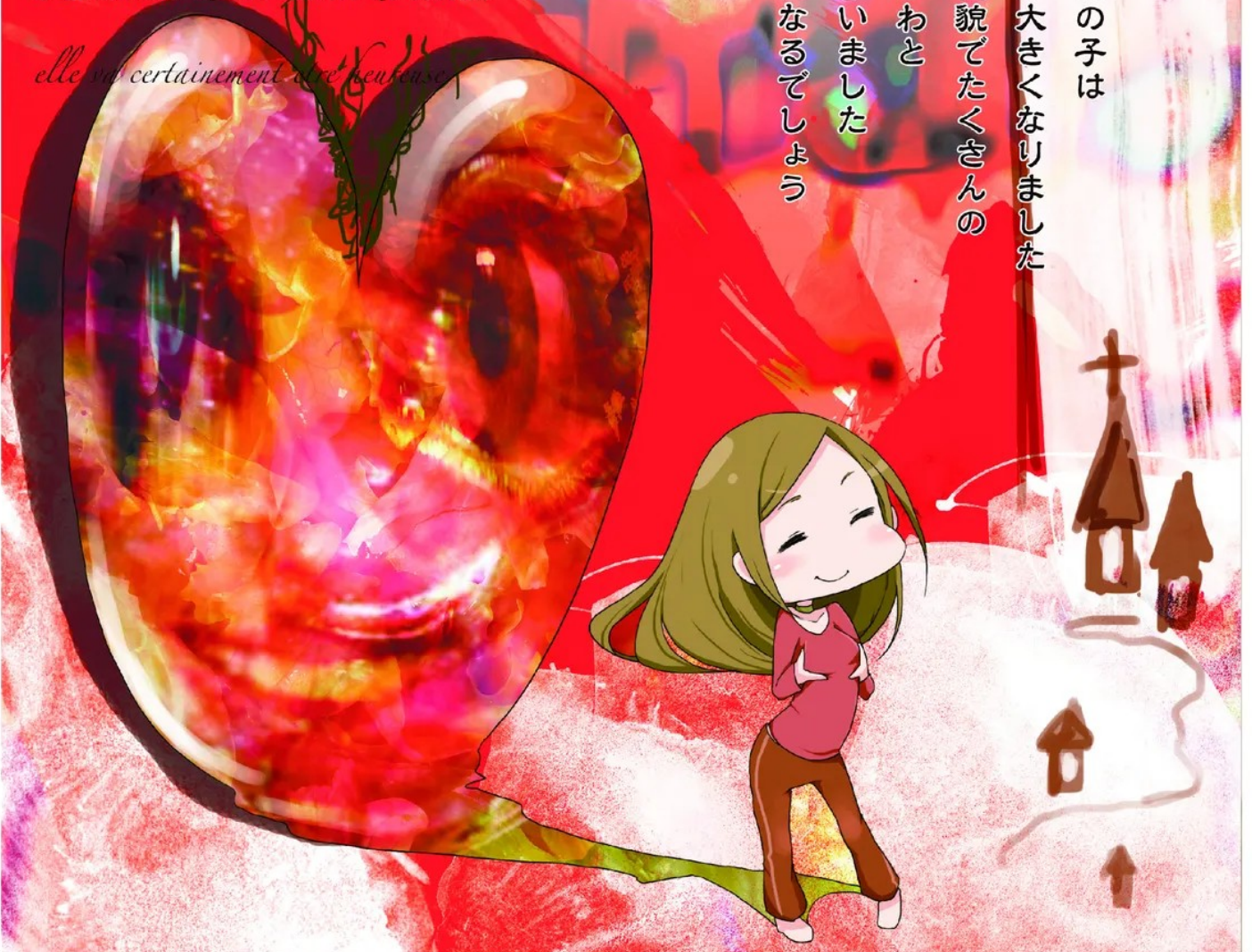
と紙に書きました

"Voici ma poitrine, mangez-la!"



*Des au elle la mange son tee shirt gonfle a vue d'oeil,
et elle dit
"je vais rencontrer beaucoup de garçons
grace a cette beauté"
a la maniere d'une actrice de cinema
elle va certainement être heureuse*

胸を食べた女の子は
みるみる胸が大きくなりました
そしてこの美貌でたくさん
男の人と遊ぶわと
セクシーに言いました
きっと幸せになるでしょう



前のほうに絵をやぶいている

Un peu plus loin

女の子がいました

elle rencontre une autre

fille qui déchire ses dessins

女の子は目が見えないようでした

Cette fille semble être aveugle

高木さんは目玉をあげようと

Absolument aveugle Takagi

思ったのですが

jeul lui lever ses yeux

声も出せず、紙に書いても

Mais comme elle n'a plus de voix et qu'elle

ne peut pas lire plus lui faire lire un message

伝わらないので困ってしまいました

elle ne sait pas quoi faire

口にいきなり目玉を

Tout a coup elle jette ses yeux

ねじ込みました

dans la fente de la fille



*Des qu'elle les mange, la vue lui
arrive a vue d'oeil
et elle dit energiquement
"je produirai de grand chefs-d'oeuvre"
elle va certainement etre heureuse*

目玉を食べた女の子は
みるみる目が
見えるようになりました
そして偉大な芸術を
生み出してみせると
元気に言いました
きっと幸せになるでしょう



目玉が無くなって前が見えずに
Sans ses yeux et sa vue

ウロウロしていると

elle ne peut plus rien faire que errer

頭が悪そうな男の子がやってきました

Un garçon un peu bête est venu

「うまそうなのがいる

おかして くおう」

"Ca a l'air bon, je l'attrape je la mange!"

「のうみそを くおう」

"Euh, hein, je lui mange la cervelle!"



*Des qu'il la mange, il devient intelligent à vue d'œil.
et il dit droitement
"je vais avoir la puissance pour changer le monde."
il va certainement être heureux*

脳を食べた男の子は
みるみる頭が良くなりました
そして偉くなってこの世の中を
変えてみせると
まっすぐに言いました
きっと幸せになるでしょう



喉も胸も目も脳も食べられた

Sans gorge, sans poitrine sans yeux

高木さんはもう動くことが

et sans cervelle

できません

elle n'arrive plus à bouger

何も考えることができませんし

impossible pour elle de penser

何も感じることもできません

ou de sentir



でも大丈夫

Mais aucun problèmes pour elle

高木さんは

mademoiselle Takagi

死ぬことはないのです

ne me jamais mourir

すぐに再生して元気いっぱい

Elle se regénère instantanément

et elle est à nouveau pleine d'énergie



すぐに病気で苦しんでいる

Par la suite elle a rencontré un petit garçon

男の子に出会いました

qui souffrait d'une maladie

どうやら肺が病気のようにです

Il avait du mal à respirer c'était peut être les poumons

高木さんは自分の肺を

Elle lui a proposé

食べてくださいと言いました

de manger ses poumons

でも男の子は食べませんでした

Pourtant il la remercia



男の子は言いました
Ce petit garçon dit

「人よりも少しだけ

Peut être que ma vie sera un peu plus courte

短いかもしれないけれど

en comparaison des autres

生きて死んでいける

Mais un jour je devrais partir

こんな幸せなことが

et maintenant je suis vivant

あるでしょうか」

Je ne crovais plus de plus grand bonheur que ça



慣れていきます
Just come on



たくさん見てきました
C'est déjà un bien des fois









とて
もう
らや
まし
くお
もい
まし
た



C'est trop éblouissant pour elle

世界のどこか

C'est quelque part dans ce monde

それはどこかわかりませんが
Nous ne pouvons pas savoir où c'est

世界の約束に見放された

Il y a une jeune fille qui habite là bas

女の子がいました

Elle vit en dehors de toutes les règles de notre

彼女の名前は高木さん

Elle s'appelle mademoiselle Takagi



家を失くした

肉を捨った

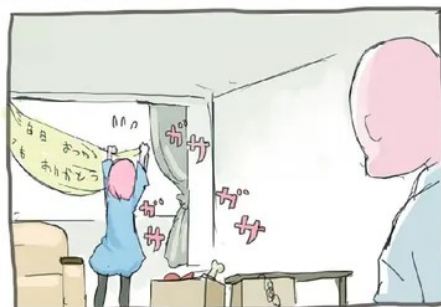


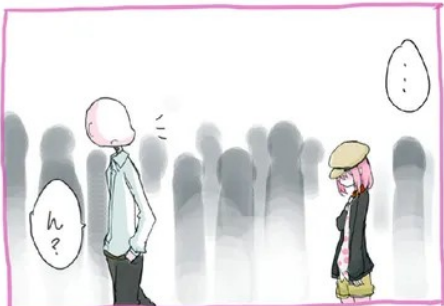










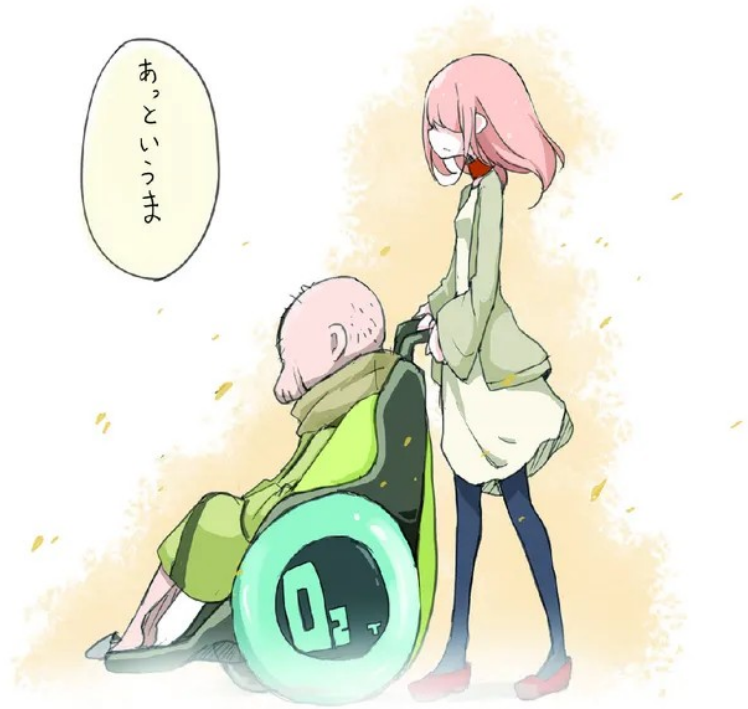












あっといっま



あの辺りに
ワシらの家が...
赤い屋根の...

覚えてる？
高木さん...

プル

プル



ええ

もちろん
覚えます
そうでしたね

優しいな、
高木さんは



ワタシの
一生

高木さんの
一瞬…



怖い夢
ごも見た？

ま月い
やねええ
たれない
もんっ

ぐわああん

A
BOUQUET
of
MEATS

ニクノイルマ

NIKUNOIRUMA
2013.10.20

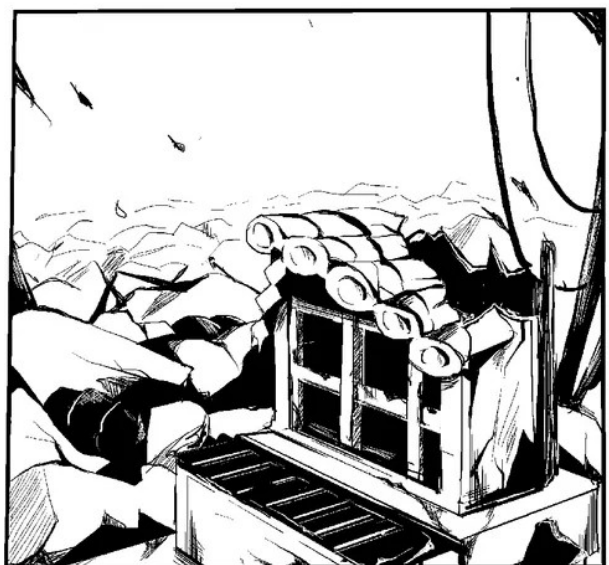
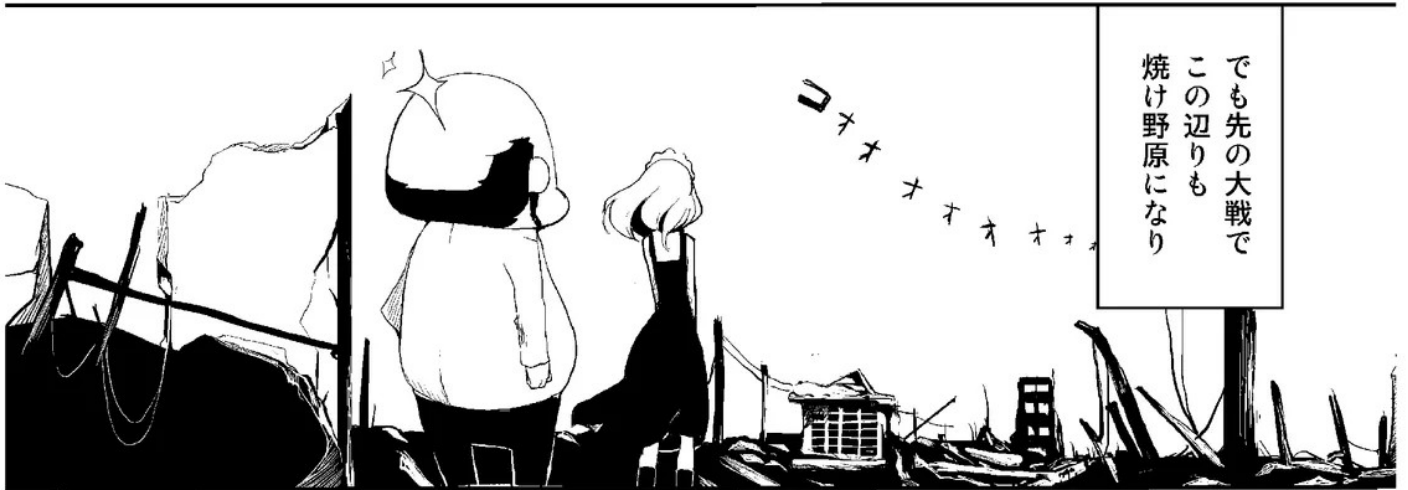
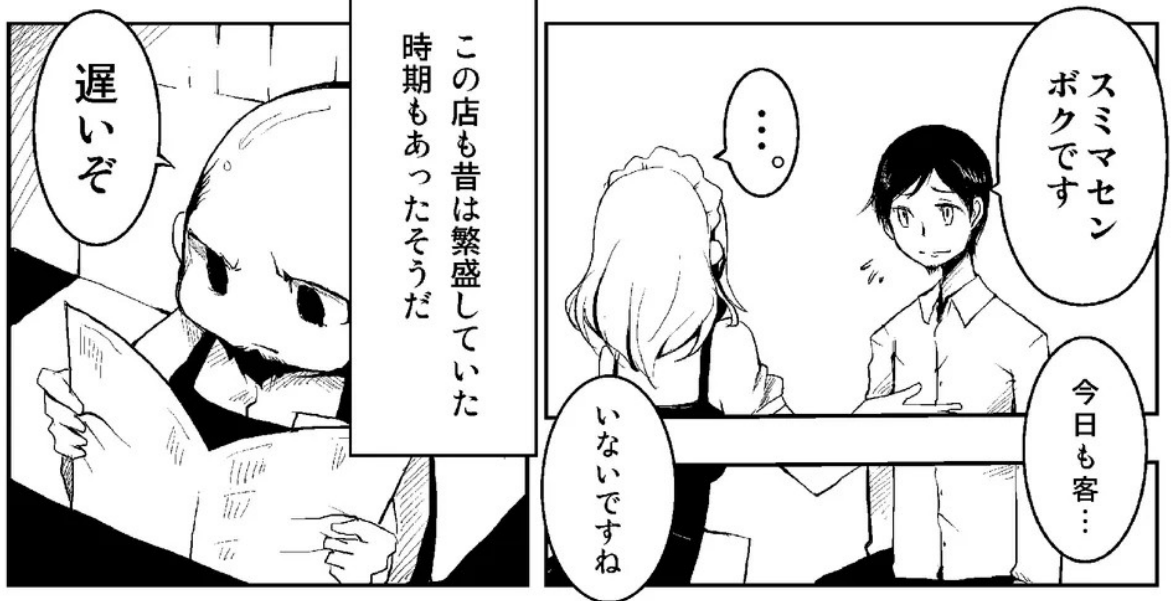
A
BOUQUET
of
MEATS

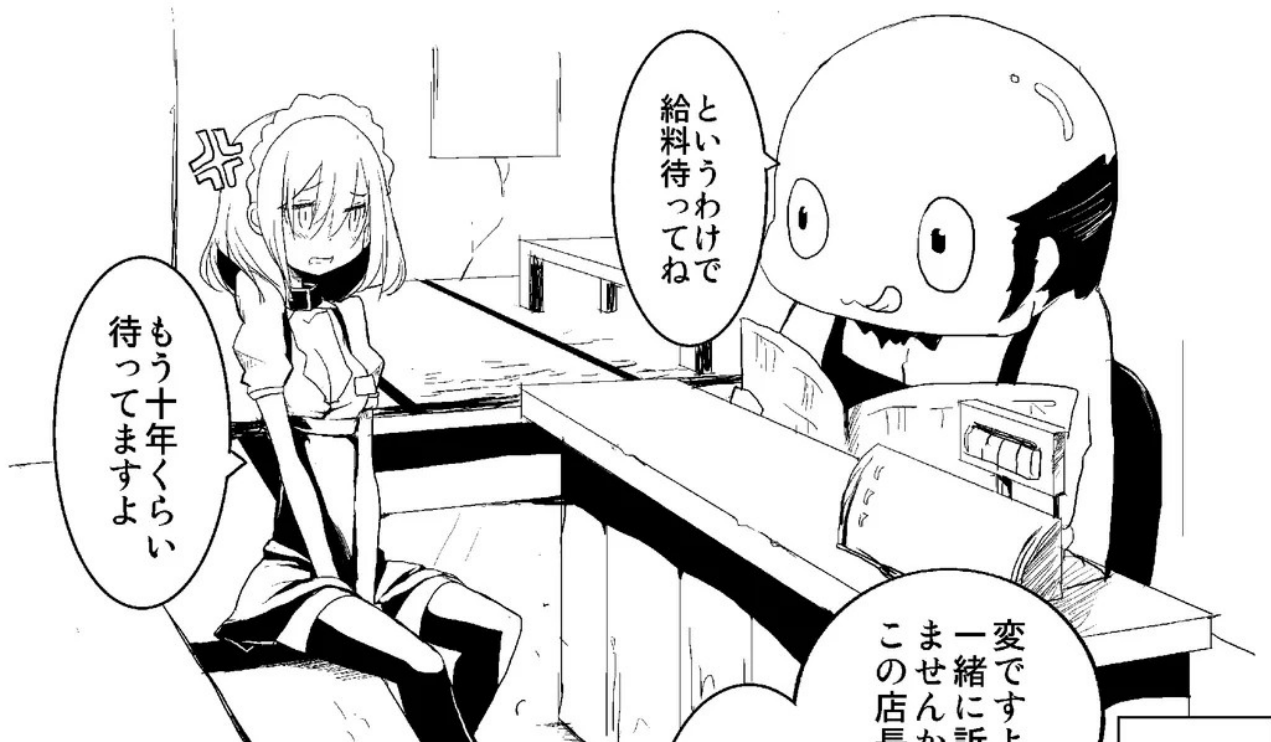


ニクノハナ

50年前







もう十年くらい
待ってますよ

というわけで
給料待ってね

変ですよね!
一緒に訴え
ませんか?
この店長!

そんな寂れた店
なのだけど

十年ですよ
十年!!

客がないいわけ
ではない:

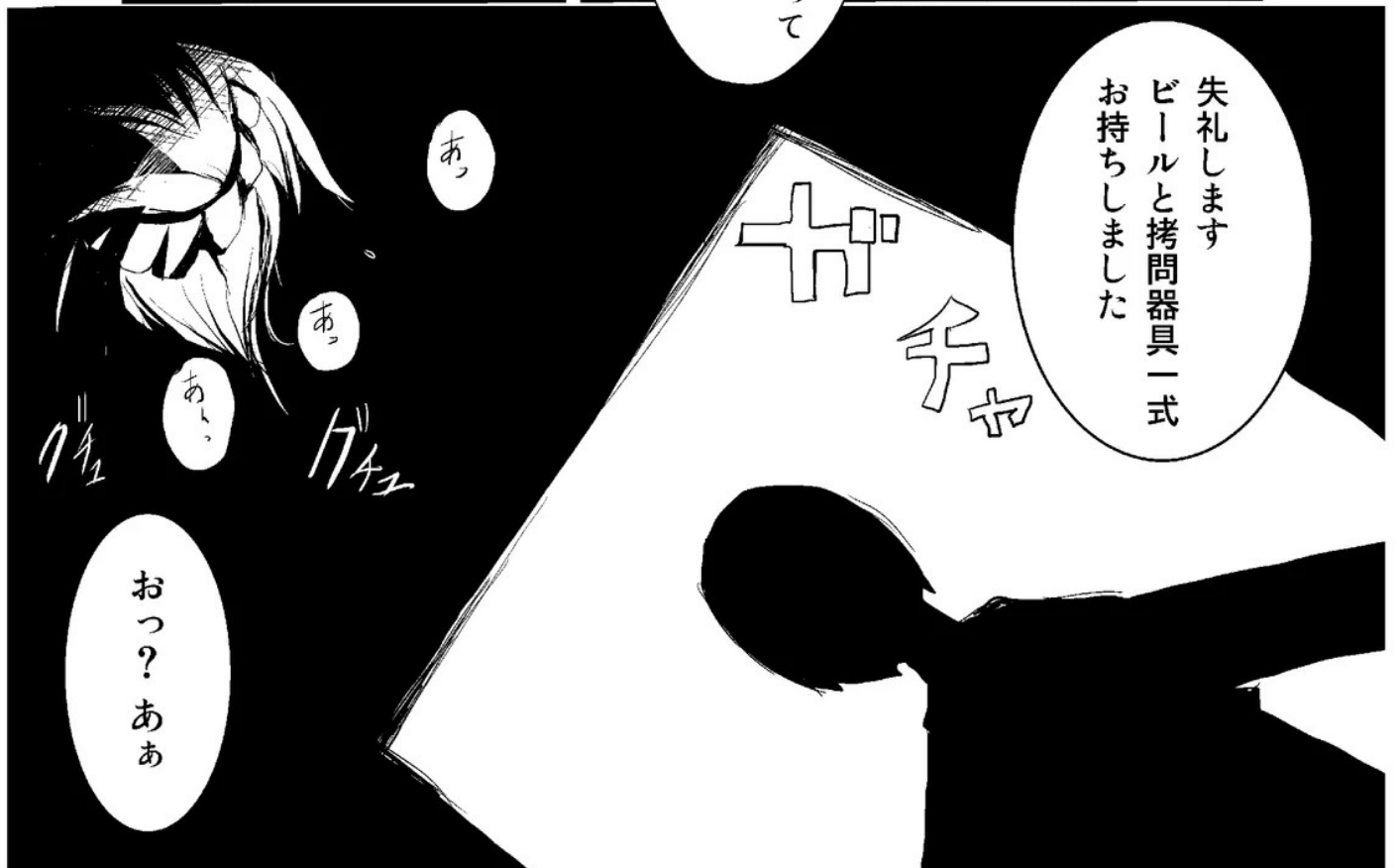
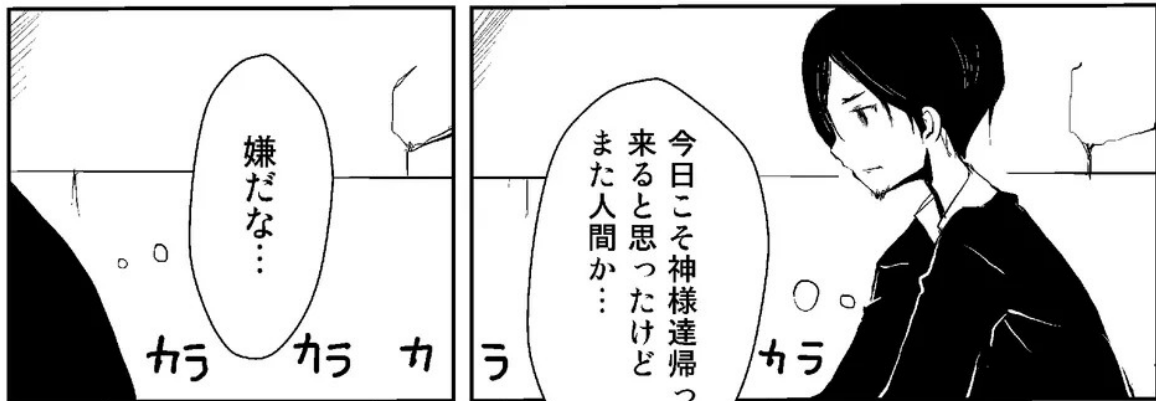
いやあ、ボクは
道楽でやってる
身なので:

いらっしやいませー!

シツ、聞こえるぞ

うわっ、汚ねえ
店だな

どこで聞きつけたか
人間がやってくる

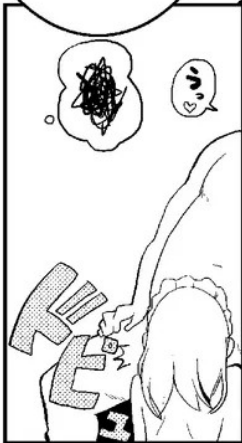








今日もまた駄目
でした…
中々人間には食べて
いただけないですね



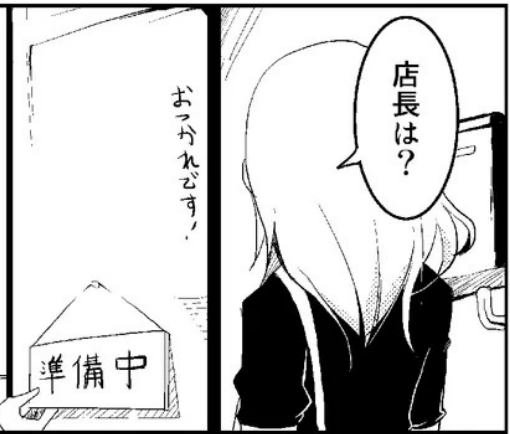
そして
日常は続く



社を無くした神々が
帰ってくるまでの
後もう少しの
頑張りですよ!

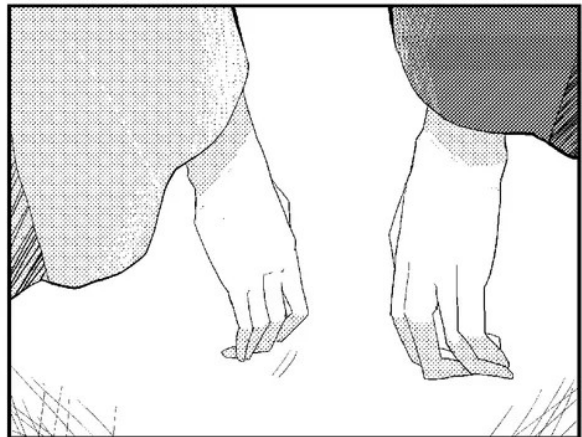
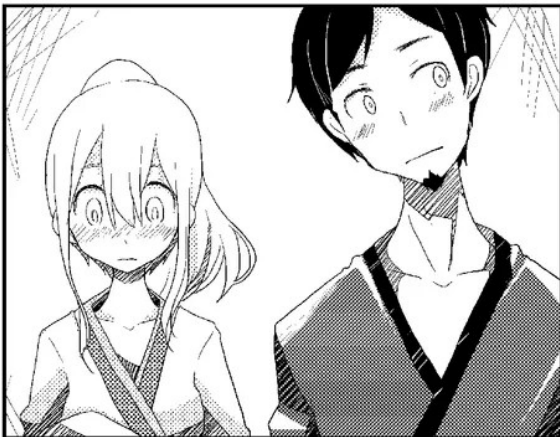
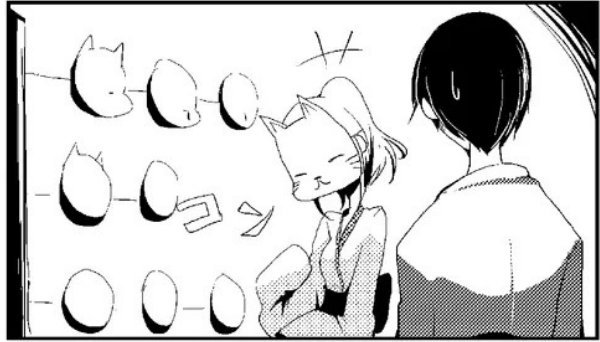
精霊は帰って来つつ
ある頃ですしね













どうしてだろうか



こんなにも
純粹で

こんなにも
可愛らしくて



あれ 僕は何を…



こんなにも美味しそうだ



僕は人間だ…

そうか…あ



殴って
蹴って
犯して

痣だらけだ…
僕がやったのか？



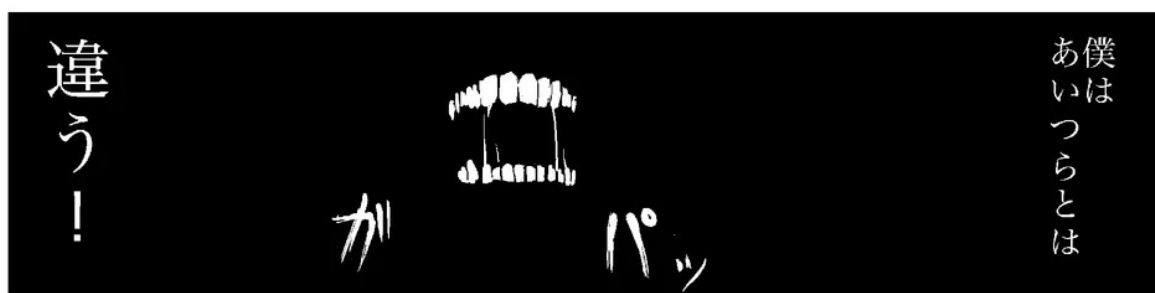
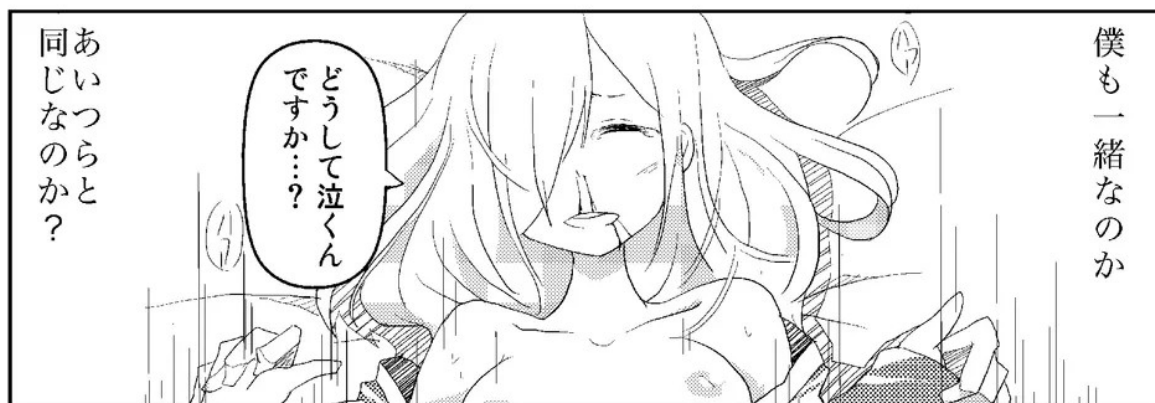
僕は
あなたを

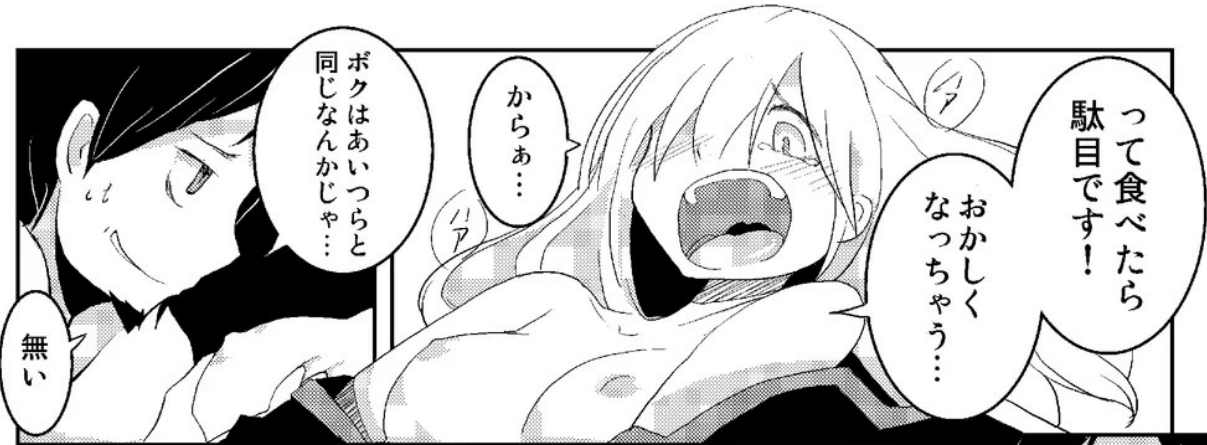
そんな世界から…
そんな悲劇から…

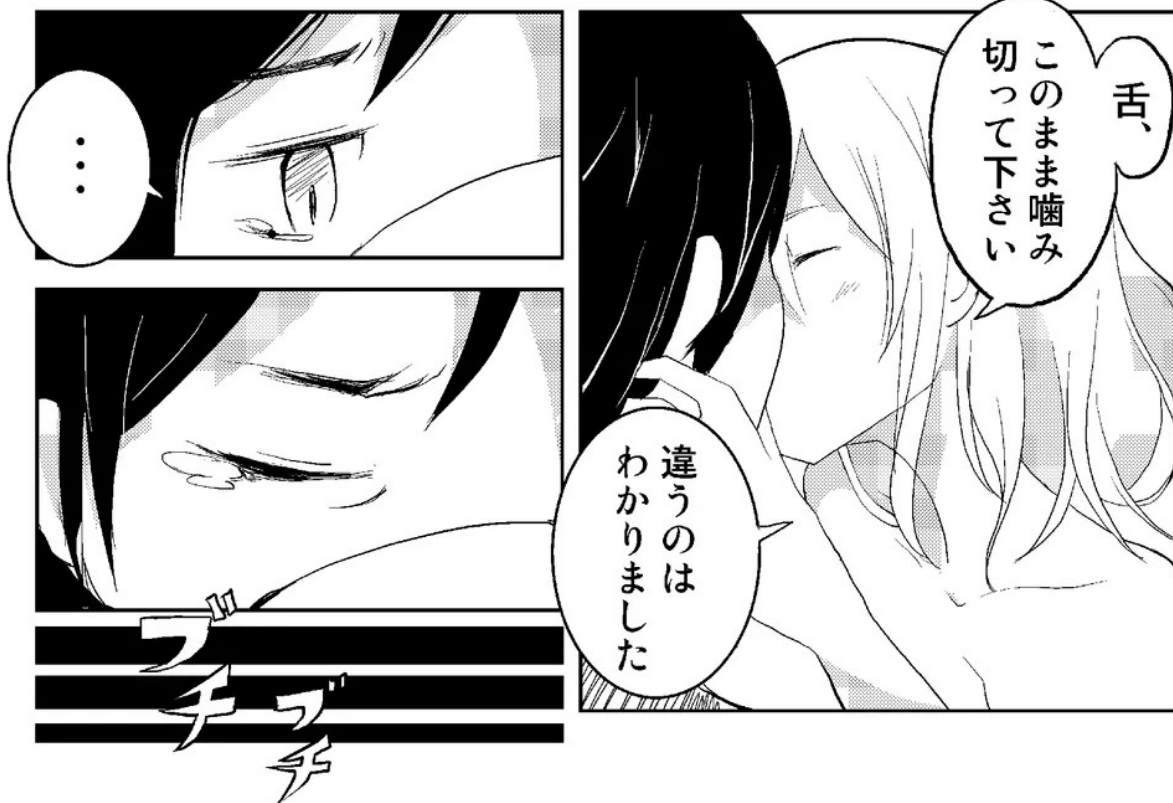


戸田さんは
すごいですね
普通の人間は
耐えられない
のに…

アタシに暴力を
振るわない人間を
初めてみました





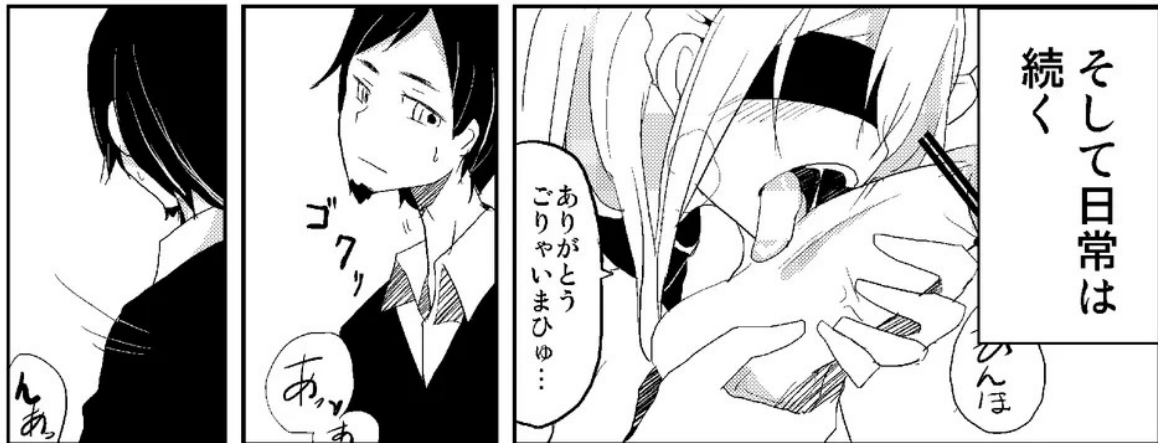


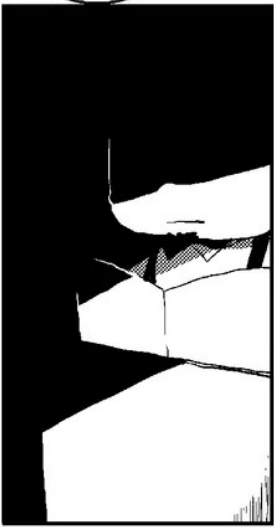
果てた

肉の海で

そして僕は







豚肉によく似た、

お久しぶりです



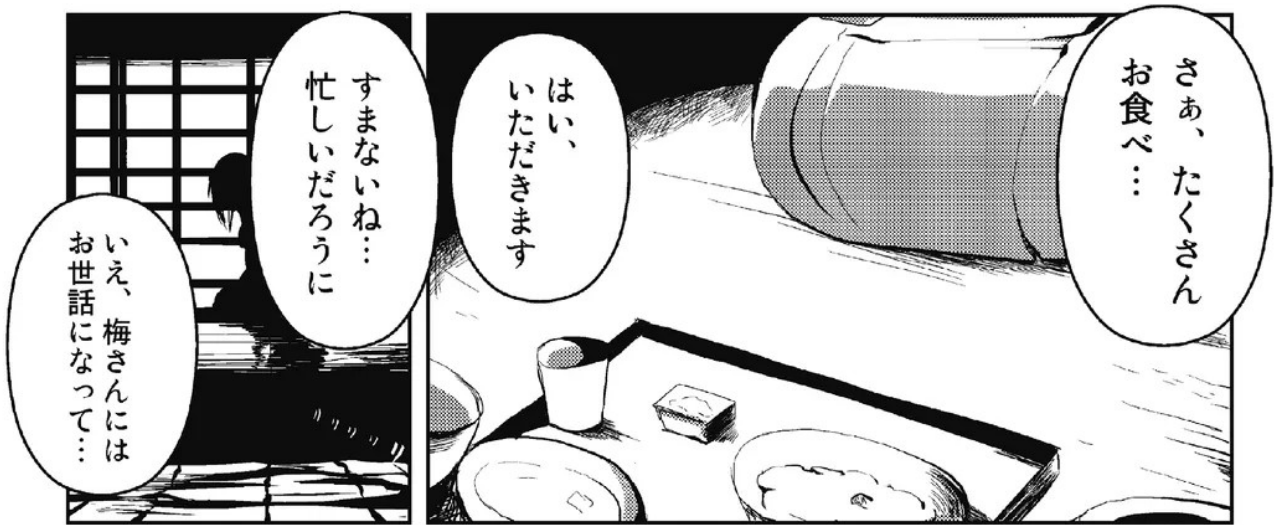
その味を

A
BOUQUET
of
MEATS

ニクノハナ

NIKUNOHANA
2010.11.14

A
BOUQUET
of
MEATS



さあ、たくさん
お食べ：

はい、
いただきます

すまないね：
忙しいだろうに

いえ、梅さんには
お世話になって：

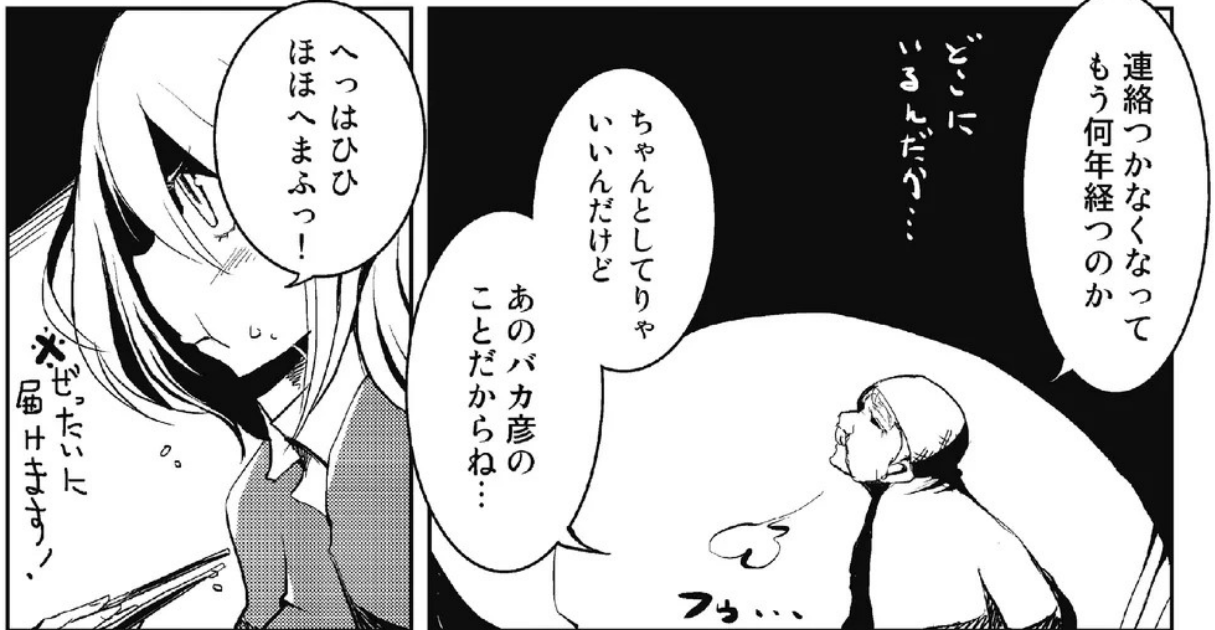


もう戦前の話
じゃないか：

アタシには昨日の
ことのようにすよ

あのバカな
孫に：

一彦にこの味を
届けておくれ



連絡つかなくなって
もう何年経つのか

ん...
ん...
ん...

ちゃんとしてりや
いいんだけど

あのバカ彦の
ことだからね：

へっはひひ
ほほへまふっ！

＊ぜいたく
届けます！



明日金用意
できてなかったら
こんなもんじゃ
ないよ？

すみません…
必ず用意を

そうそう
分かればいいんだよ
一彦ちゃん！

ニクノマウル

TNSK Presents



んー、確か
この辺なんだけど

荷物届いてる
かなあ…

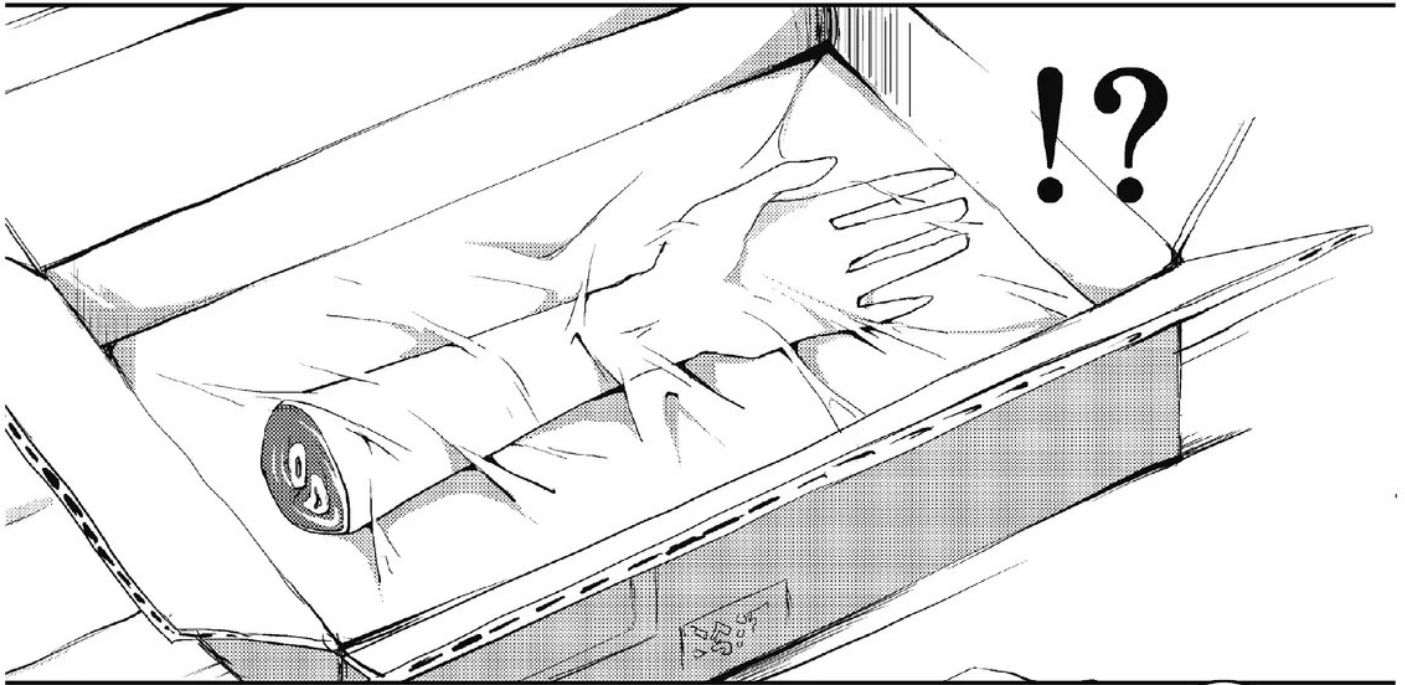
店長について来て
貰った方がよかった
かな…

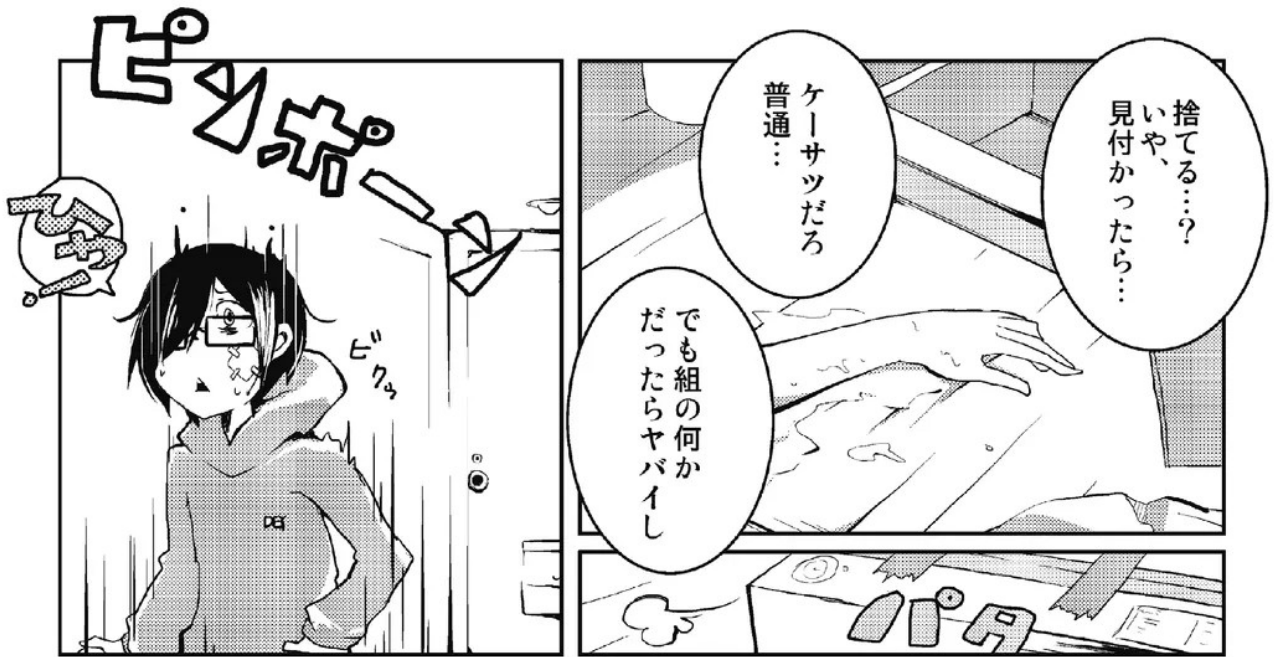


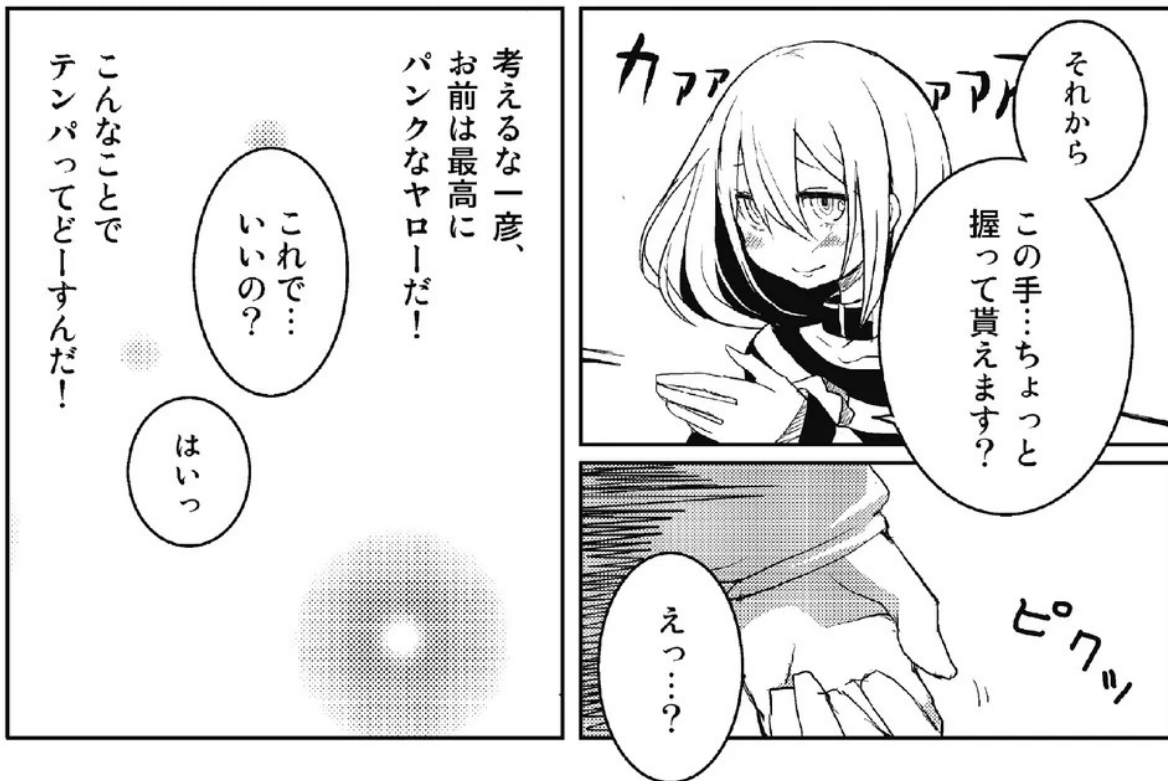
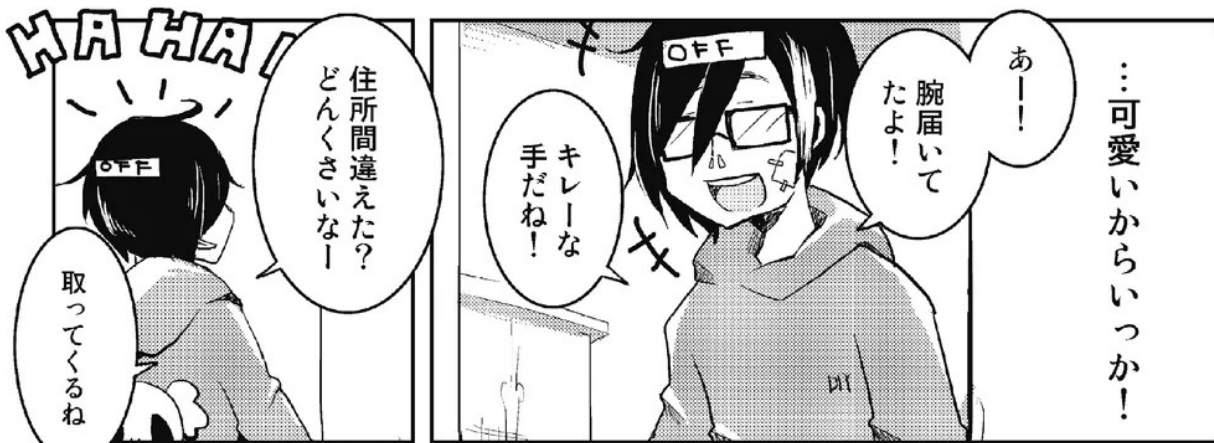
いつの間にかヤクザの
小間使いになっていた



パンクロッカーを目指して
一旗上げるつもりが



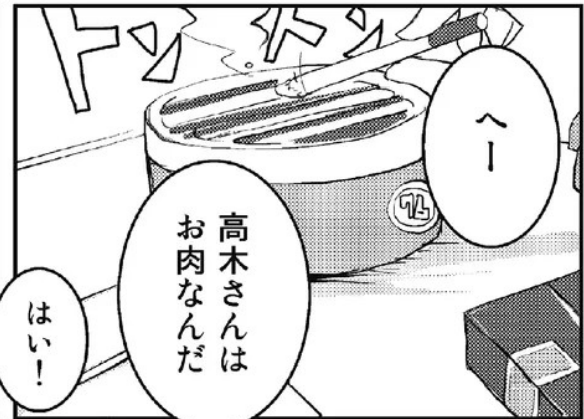




何だっけ
パンクって

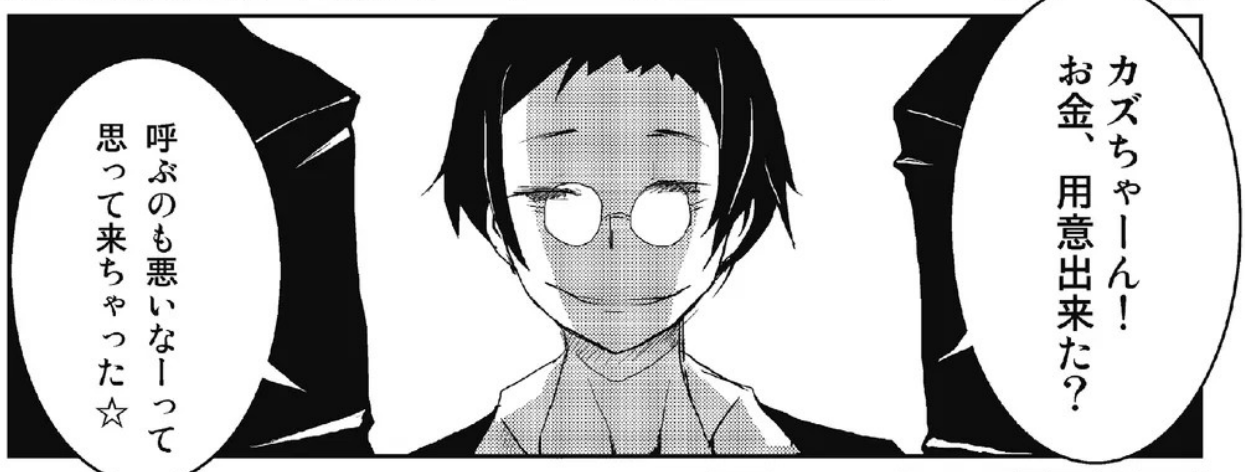


あー



もうっお世辞
ばっ
だから
何がだよ!







今日、事務所に
来ないから
逃げたかと思っただよー

おー

わー

…すみません
行く気はあったんす



ハハ、見てよ

あの豚完全に
キマってるよ

あんな白豚
よりさ、

組の方が
大切だよな？

はい、
もちろんっすよ



アハハ、
好きだなー

そういう
クズなところ

えびっ
えびっ
えびっ



ボス…

何かこんなん
出てきたんですが…

何スガ？

マニマニク
だねー

ラバーズーツ？
使いなよ

あともう輪姦したら
殺していいよ
鳴き声うるさい

風呂で溺れ
させます？

何でもいーよ
飽きた

※この性癖は中野区 ゆーさ君と、
十一次元 とりしょ君の合作だ！



…? あれ?
まだ死んでねえ…

おかしいな…
もう一回!

もう一回!

ゲホッ
ゲホッ
ゲホッ

まあまあ方法なら
いくらでもあるんだ

あわてな—い♪
あわてな—い♪

※この性癖は千葉県シーナ君の作品だ!



そんなことより
カズちゃん?

トン

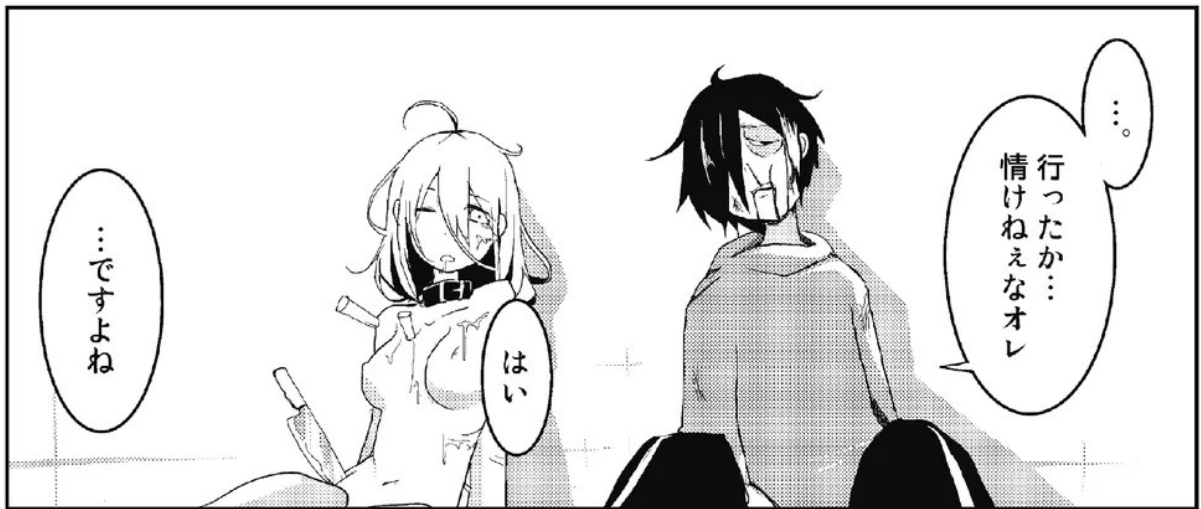


今日の遅刻の
お仕置きっ

次は左足ね☆

あわわわ
あわわわ

プツッ





どうせアイツに
殺されるなら



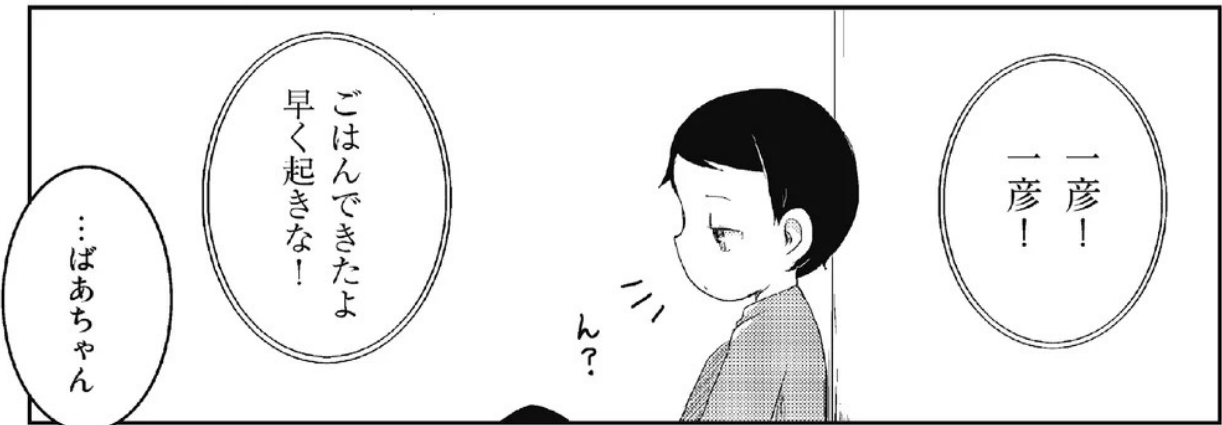
うすうす
気付いてたんだ
全部が終わってるって

何で生きてるんだ
オレは…



あー
つかれた…

ズズ…



一彦！
一彦！

ごはんできたよ
早く起きな！

…ばあちゃん



一彦さん!

ごはん
出来ましたよ!

この
ニオイ...

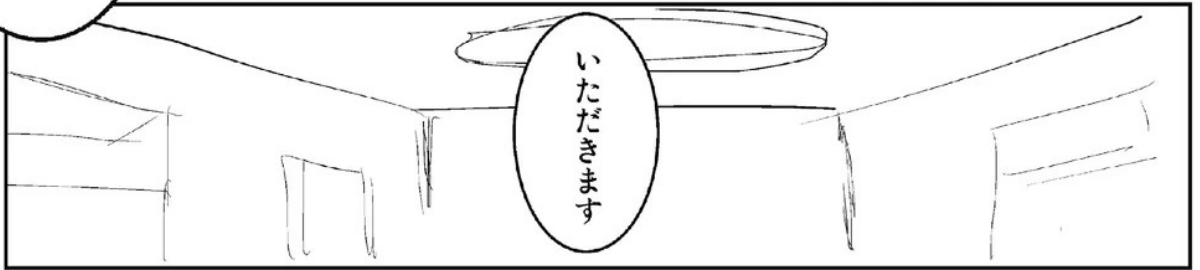


どうしました?

あ、いや
何でもない

そうですか...

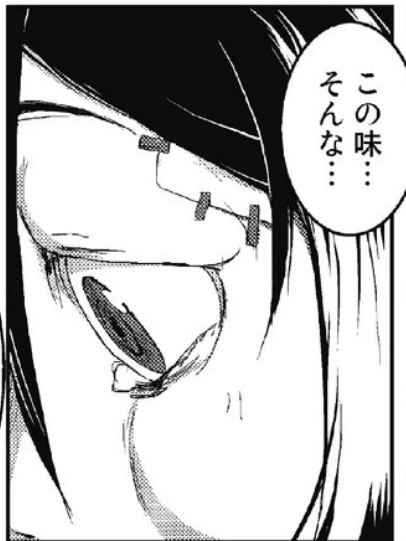
では冷めない
うちにー



いただきます



気がきました?



この味...
そんな...



!?

アタシの体は今、梅さんの料理で出来ています

タレ、作りますね

山の幸、畑で取れた野菜、思い出の料理…

そして何よりも

一彦さんを想う温かい気持ち…

届いてますか？

クリスミン

うめえ…

うめえよ
ばあちゃん



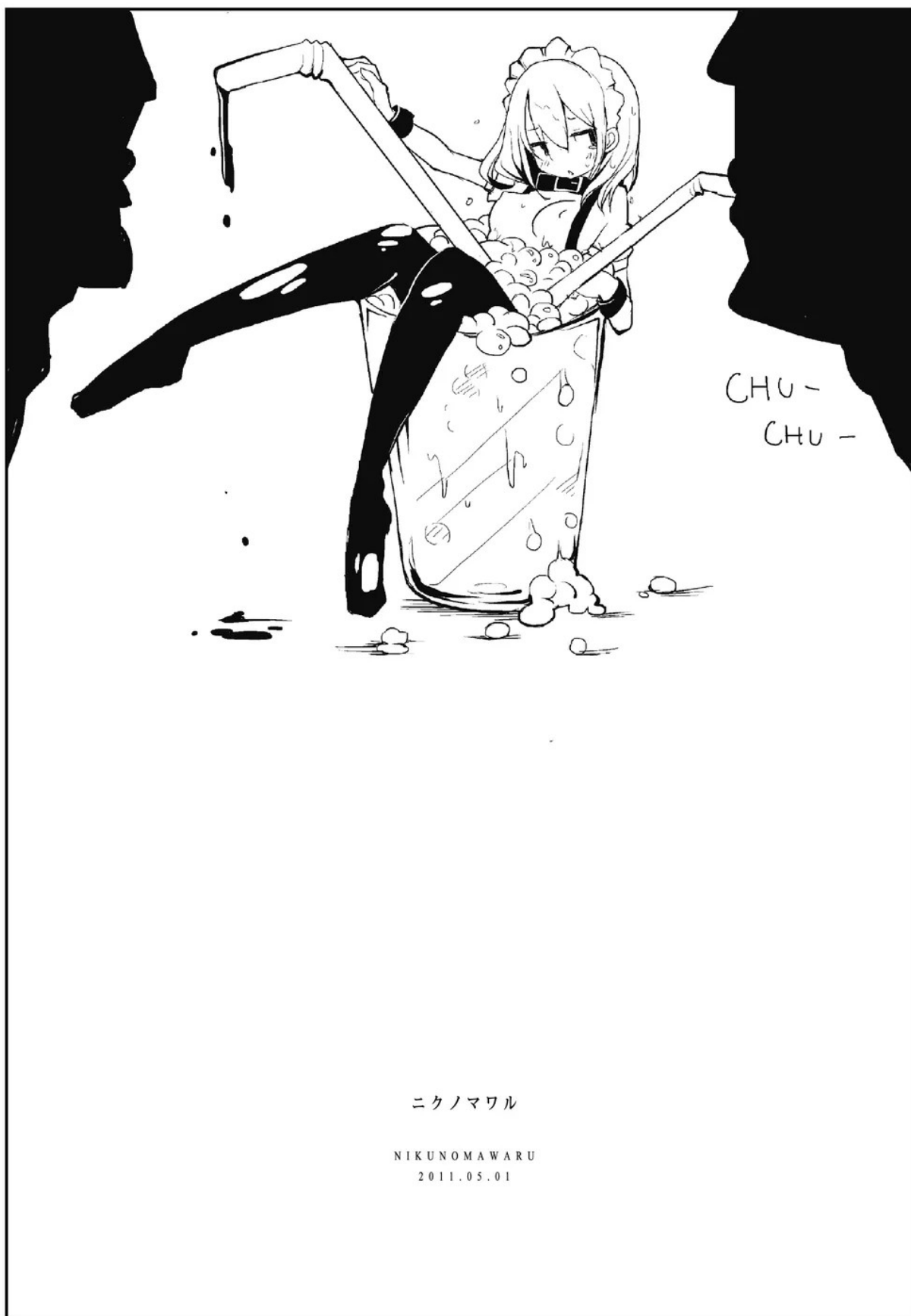








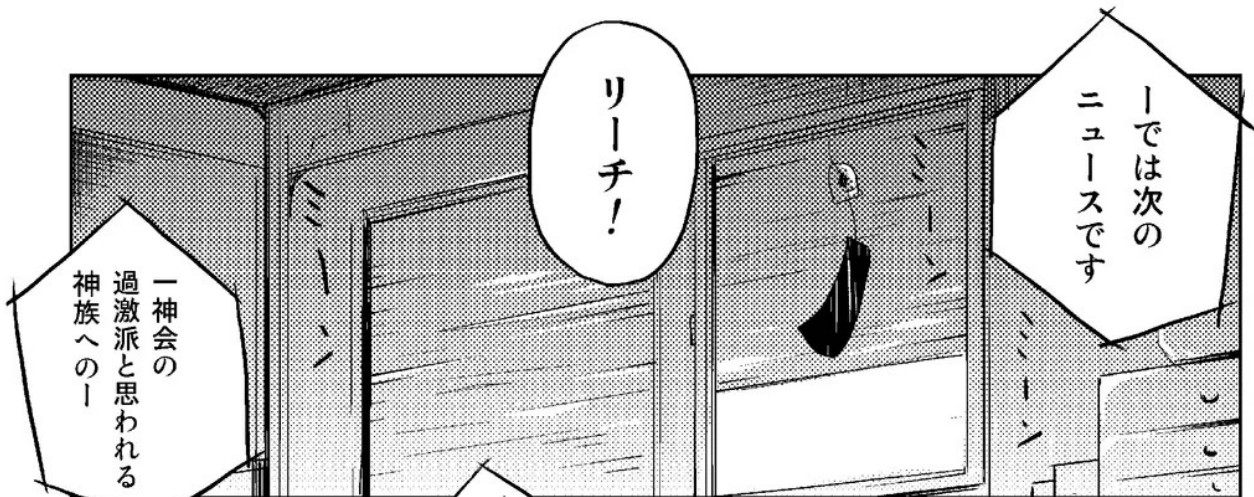
おしまい。



ニクノマワル

NIKUNOMAWARU
2011.05.01

A
BOUQUET
of
MEATS



ーでは次の
ニュースです

リーチ!

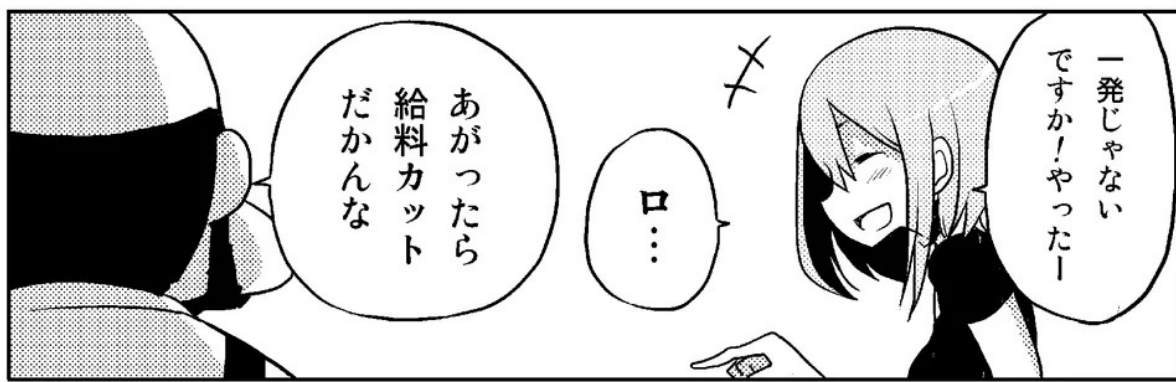
一神会の
過激派と思われる
神族へのー



店長ー早く
捨てて下さいよ

排斥運動が
強まっておりー

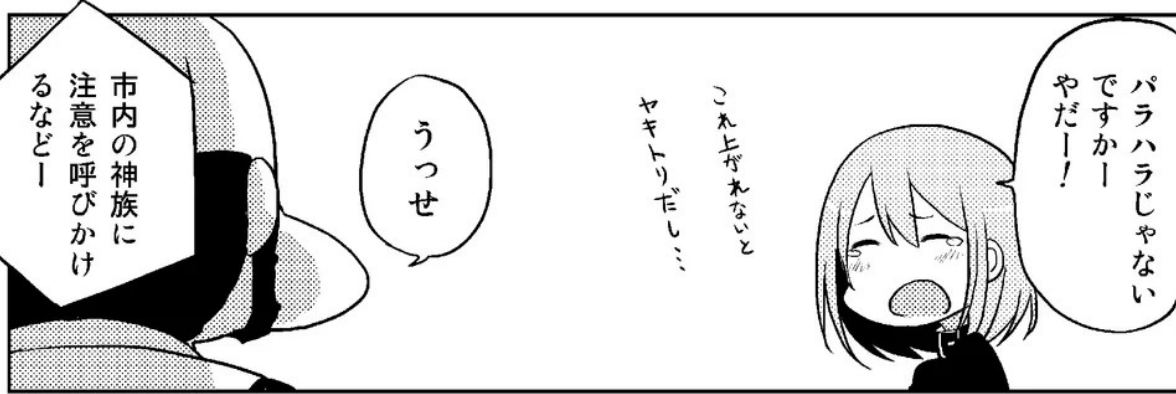
ス



一発じゃない
ですか! やったー

口...

あがったら
給料カット
だかん

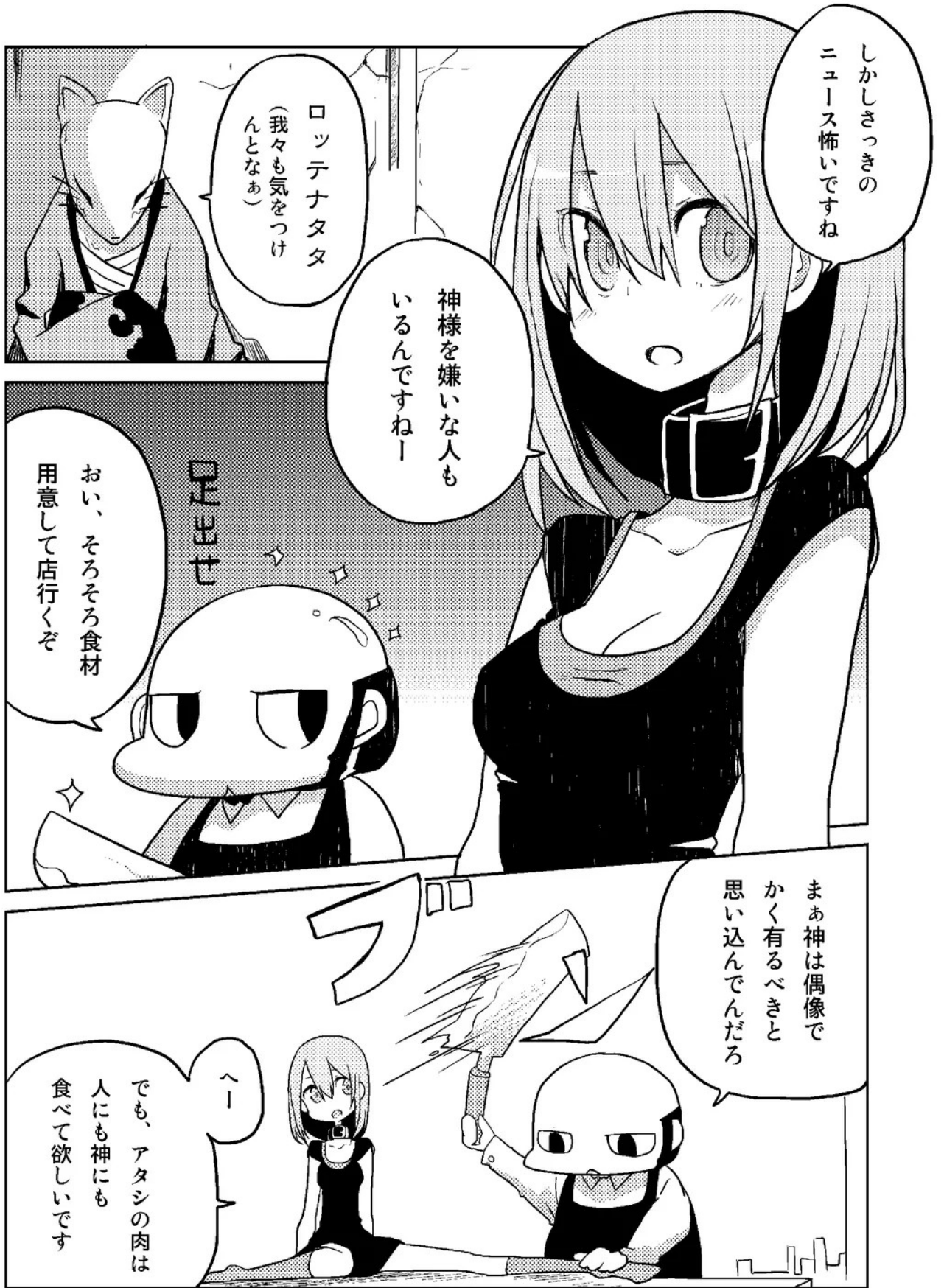


バラハラじゃない
ですかー
やだー!

これ上げないと
ヤキトリでし...

うっせ

市内の神族に
注意を呼びかけ
るなどー



しかしさっきの
ニュース怖いですね

ロツテナタタ
(我々も気をつけ
んとなあ)

神様を嫌いな人も
いるんですねー

おい、そろそろ食材
用意して店行くぞ

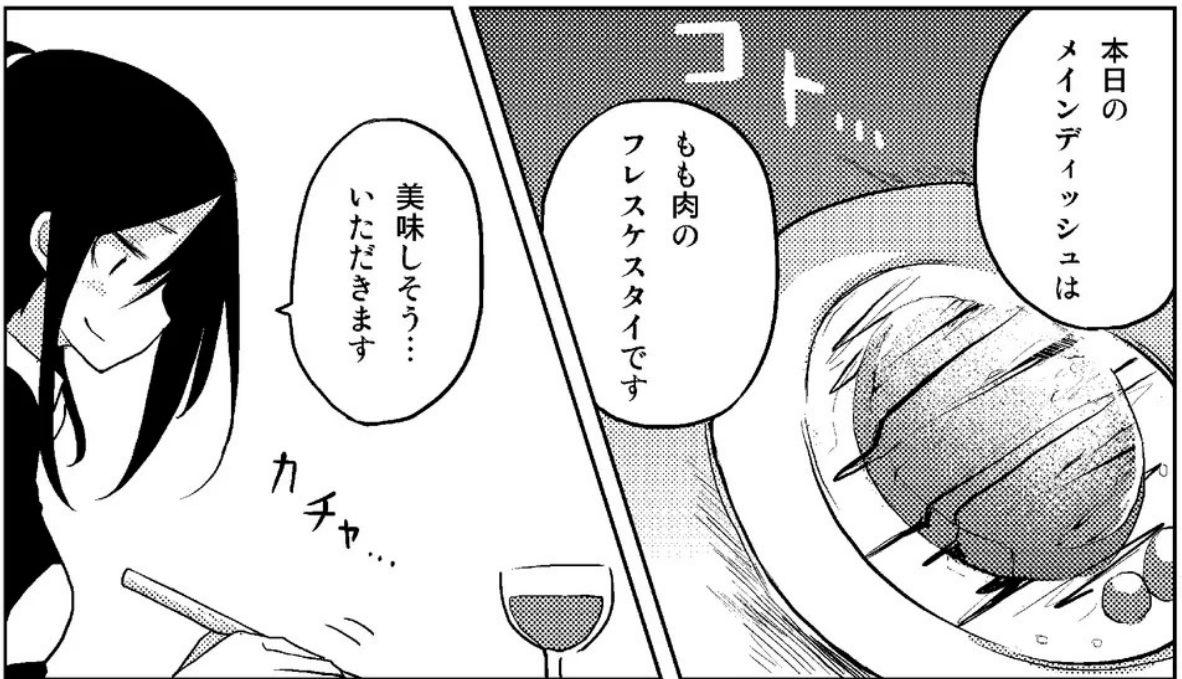
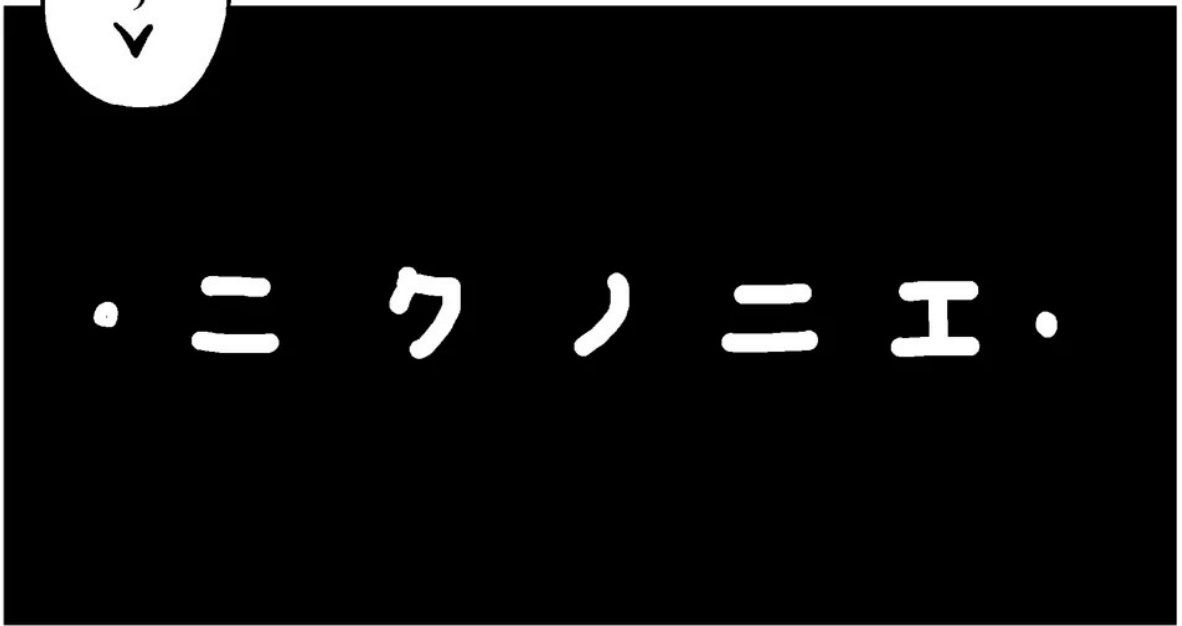
足出せ

まあ神は偶像で
かく有るべきと
思い込んでんだろ

でも、アタシの肉は
人にも神にも
食べて欲しいです

へー

フ







時に化物共の
快樂の奉仕者
となり：

まあ人間にも
同じ事されますケド



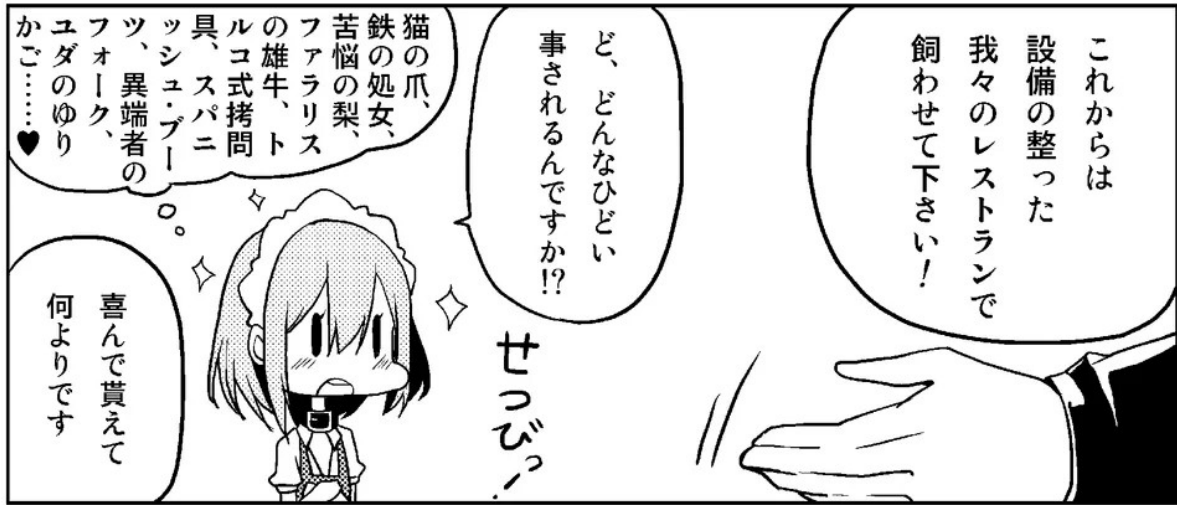
時に料理もして
貰えず、生のまま
喰われ：

まあ仕事
ですからね：
結構気持ちいい
ですし



高木さん！

あなたは我々人類
専用の家畜で
あるべきなのです！





だめ：
だめなんです！

そんな事したら…



仕方ありません、
少しの間
死んで頂きます



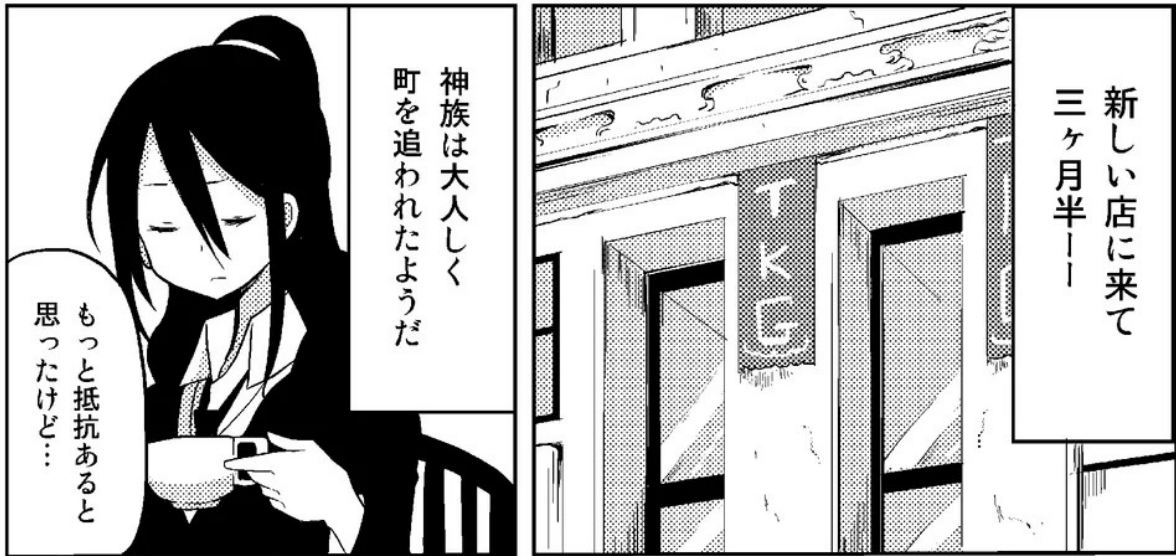
高木を隠して
神族を兵糧攻めに
するつもりだろ

大事な商品だ
連れて行かせるか

もちろん報酬は
今の十倍出す
つもりですよ

きこッ

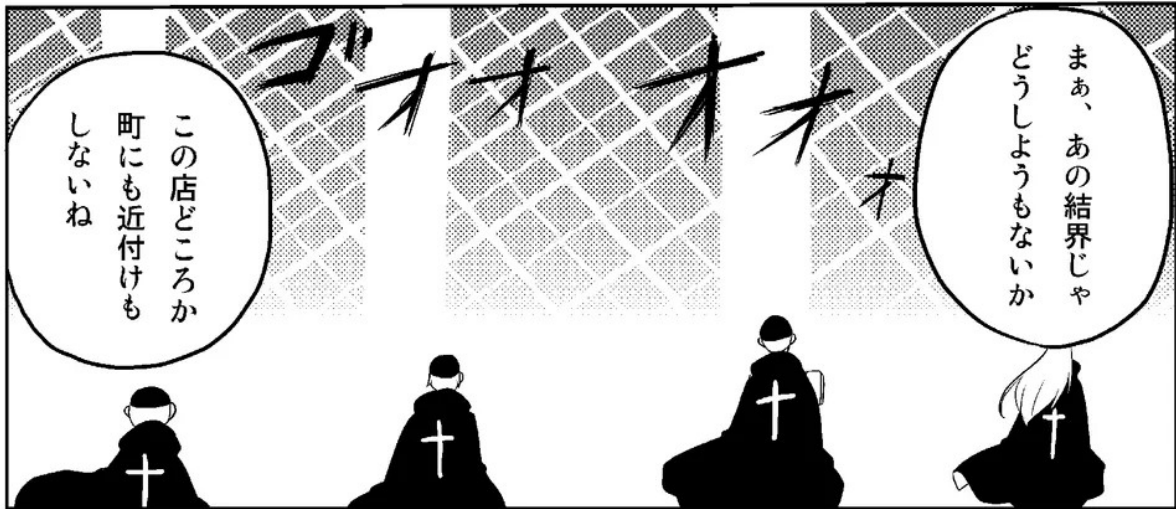
よし！
連れてってよし！



新しい店に来て
三ヶ月半ー

神族は大人しく
町を追われたようだ

もっと抵抗あると
思ったけど…



まあ、あの結界じゃ
どうしようもないか

この店どころか
町にも近付けも
しないね



神様達…
大丈夫
でしょうかね…

心配ないさ
大体あいつらは
腹を空かした
神をナメすぎだ…



結界が破られて
あいつらがすぐそこに

とにかくここはもう
ダメです!



倉戸さん!

…何?

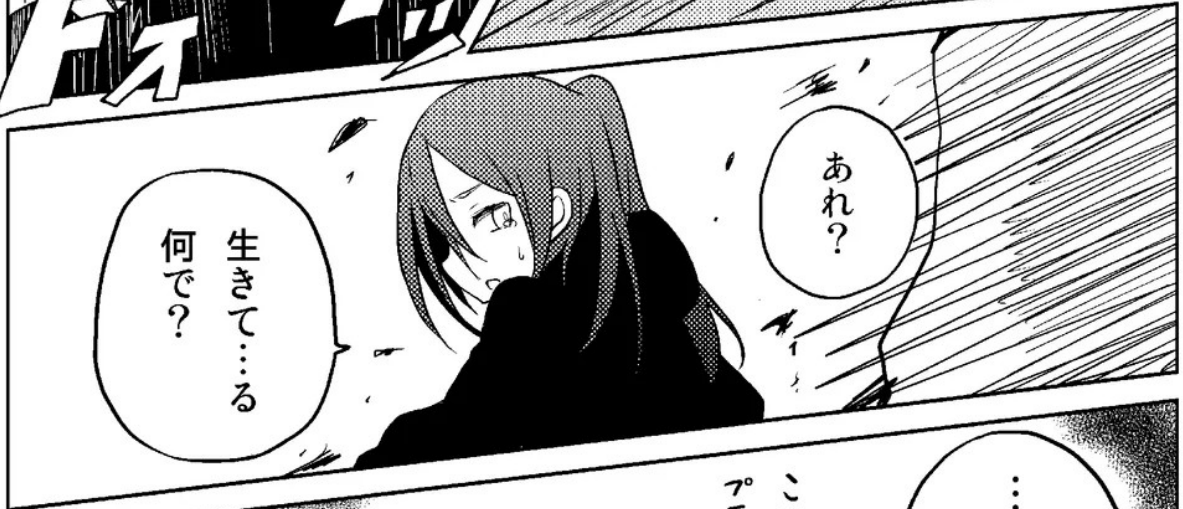


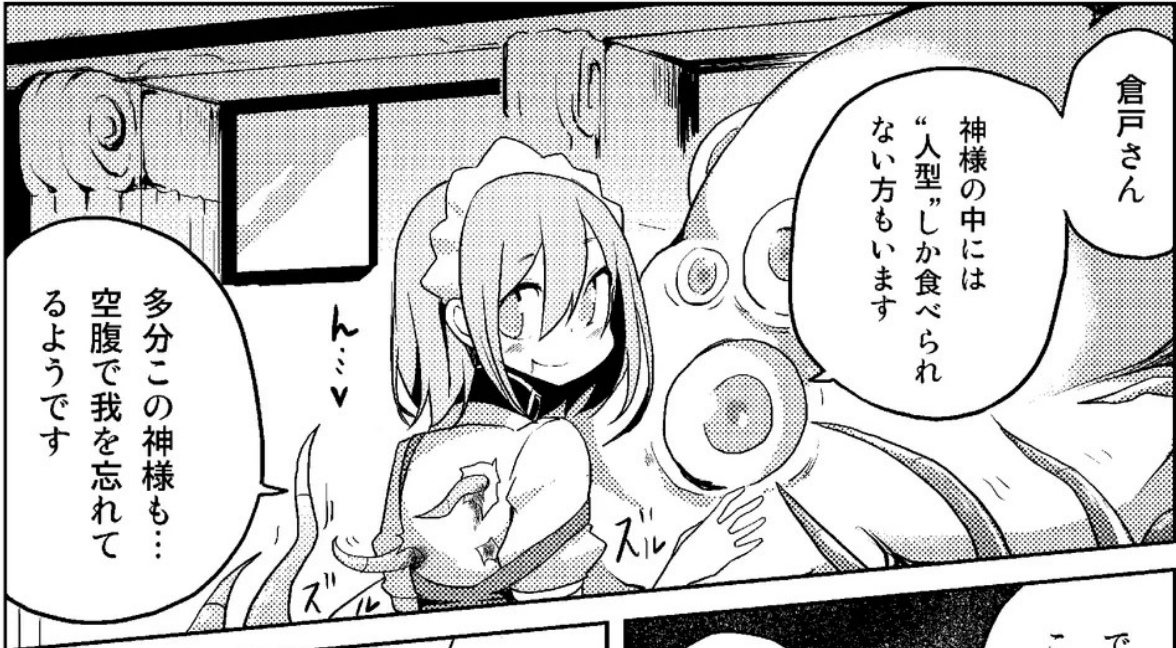
逃げ…

…!!



うそ…

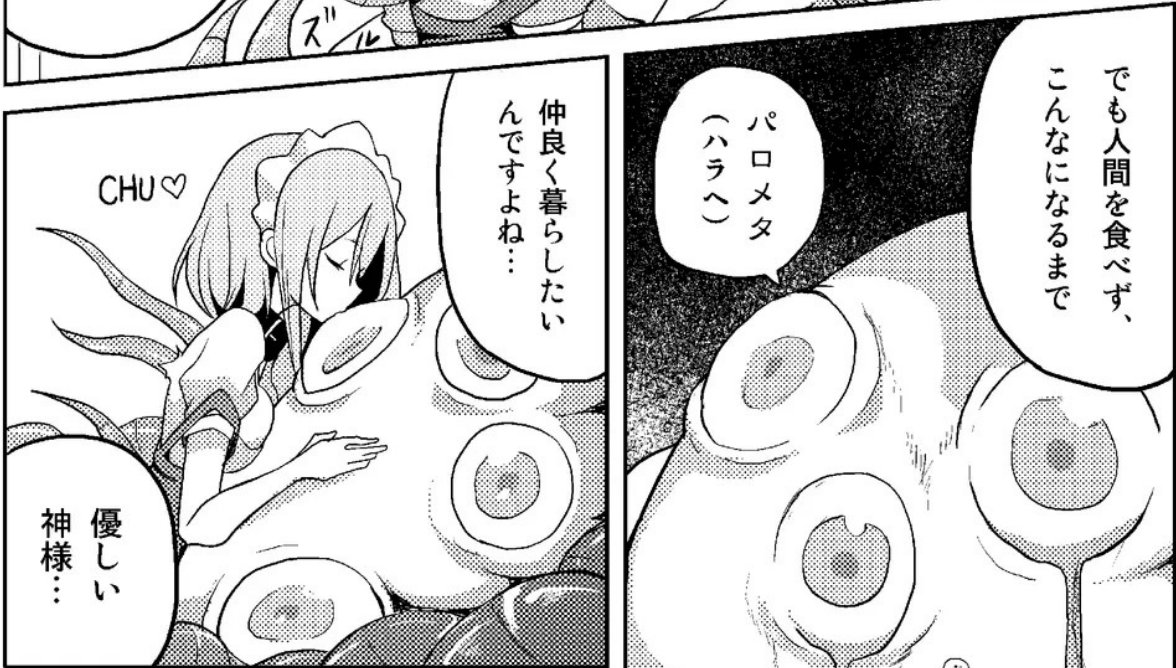




倉戸さん

神様の中には
“人型”しか食べられ
ない方もいます

多分この神様も…
空腹で我を忘れて
るようです



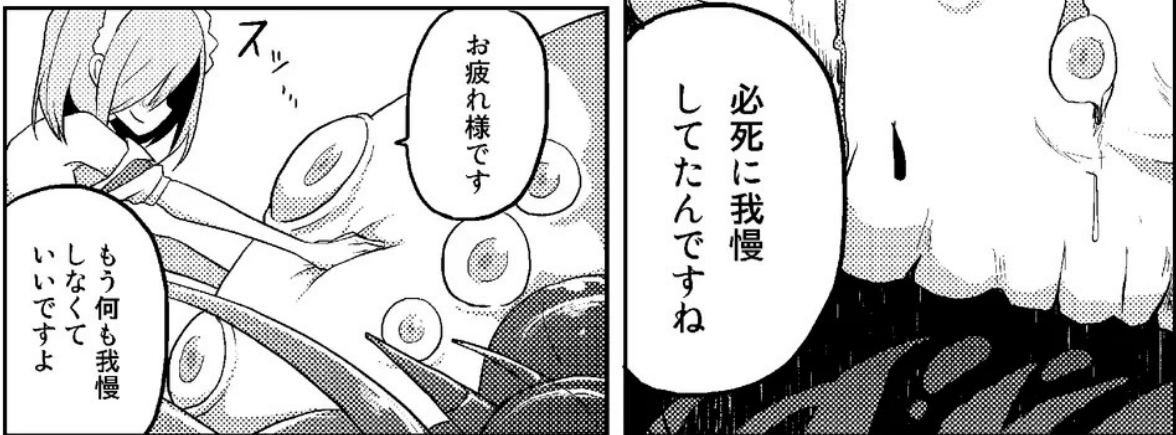
でも人間を食べず、
こんなになるまで

パロメタ
(ハラヘ)

仲良く暮らしたい
んですよね…

CHU♡

優しい
神様…

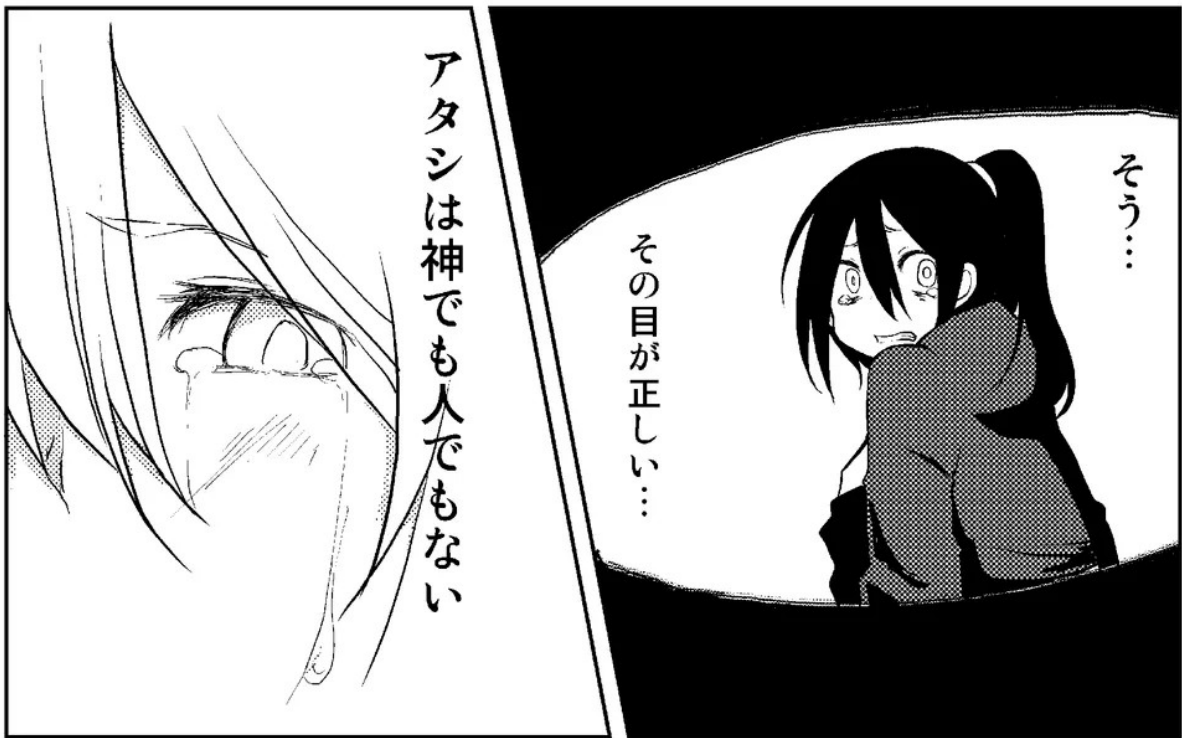


必死に我慢
してたんですね

お疲れ様です

もう何も我慢
しなくて
いいですよ







お金を渡すのも
戦争を始めたのも
全部あなた達でしょう

変な理屈…

ふふっ、まるで
子供のケンカ
みたいですよ

なっ!
子供ですって!?

私から見たら
みんな子供ですよ

もうケンカしちや
ダメですよ?

むう…

今度神様と
みんなでマージャン
しましょうよ!

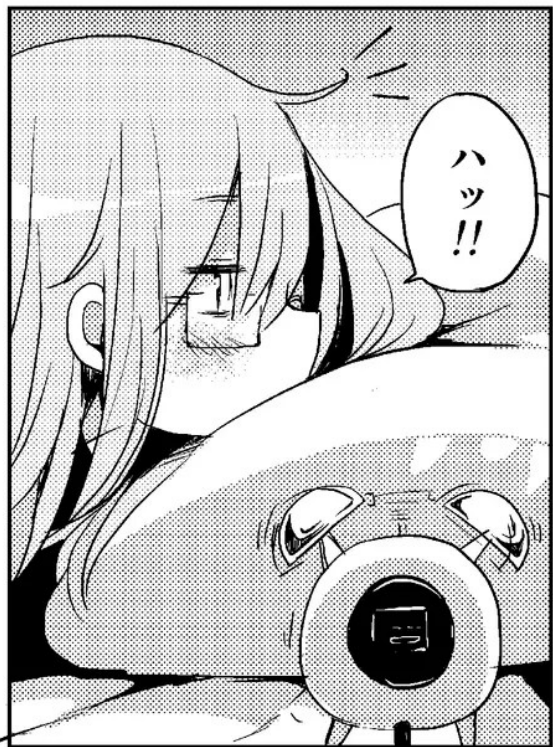
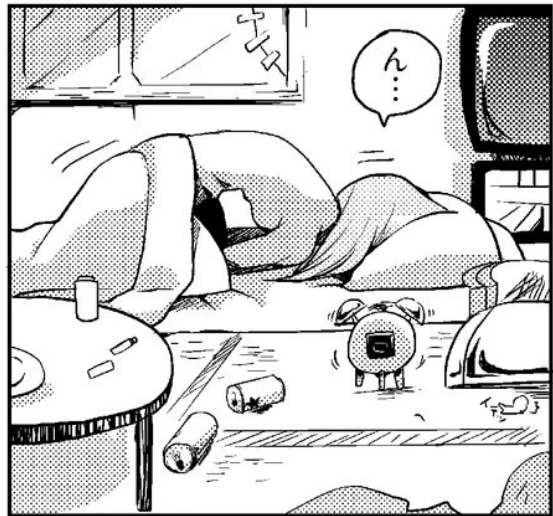
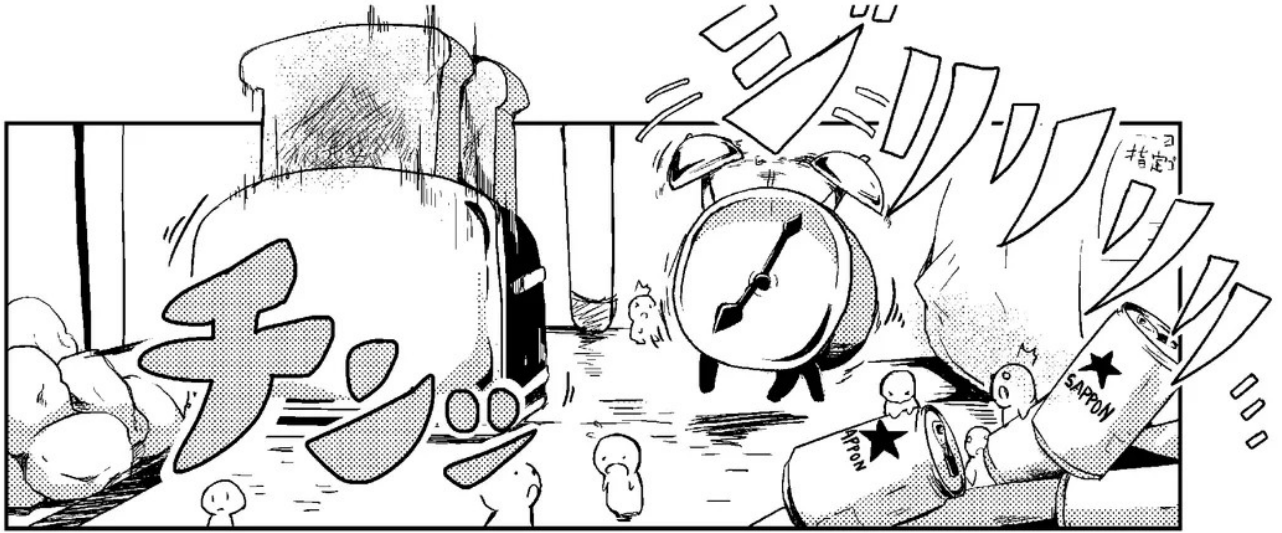
マージャン!?

おしまい

A
BOUQUET
of
MEATS

ニクノニエ

NIKUNONIE
2012.05.05

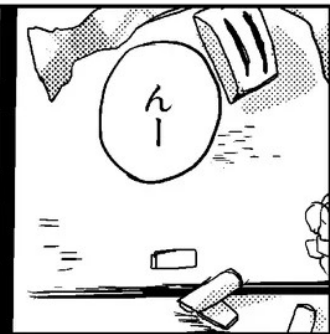
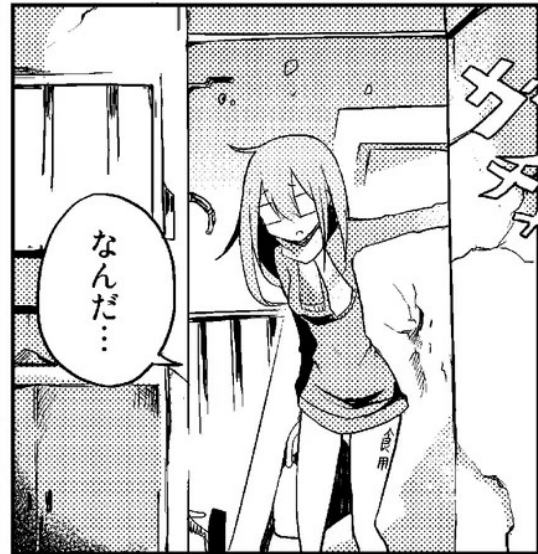


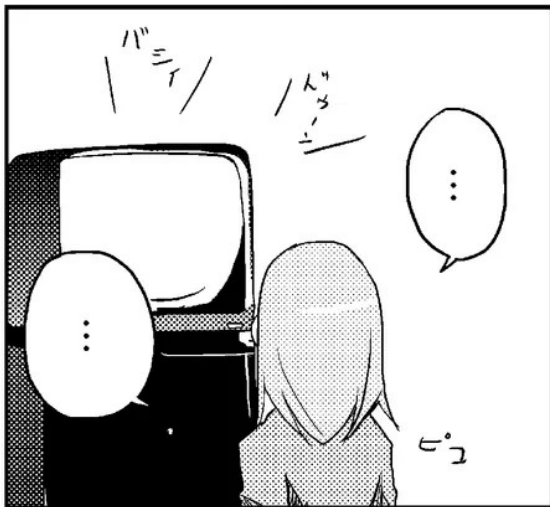
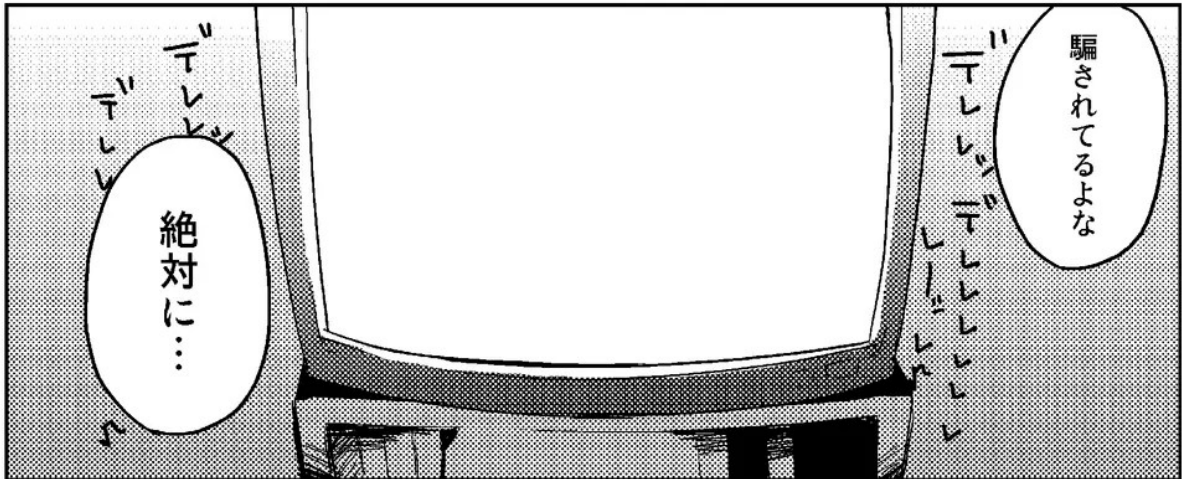
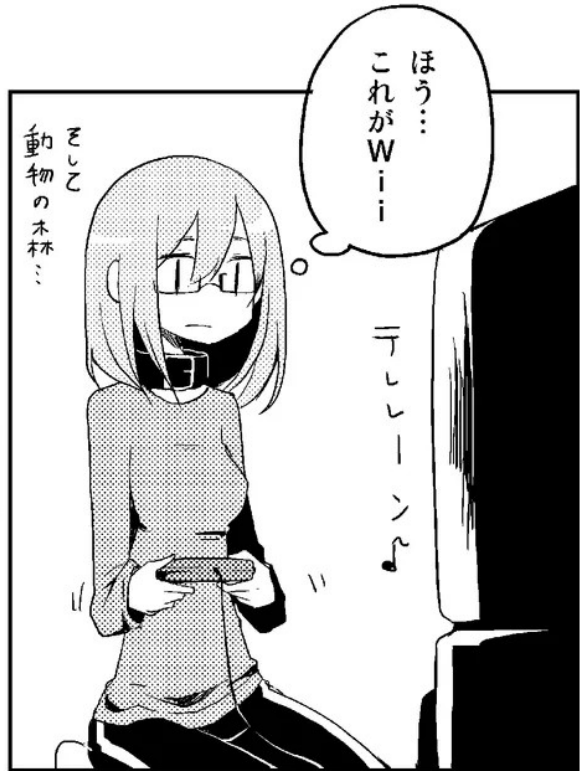
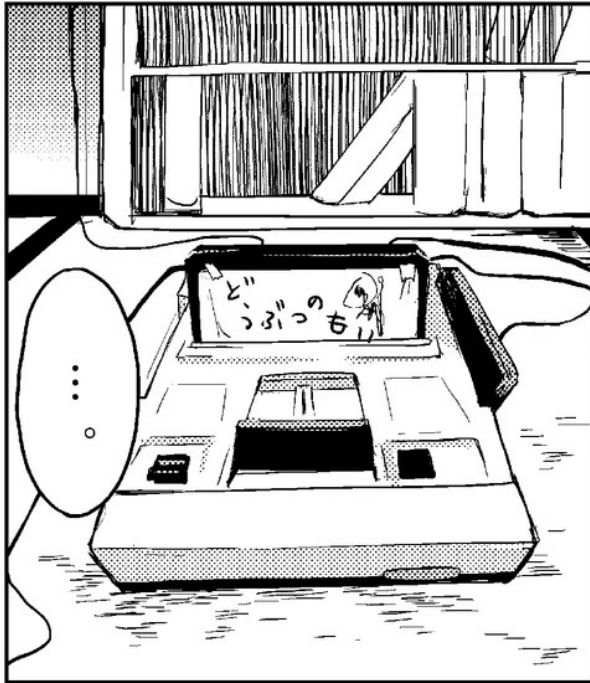


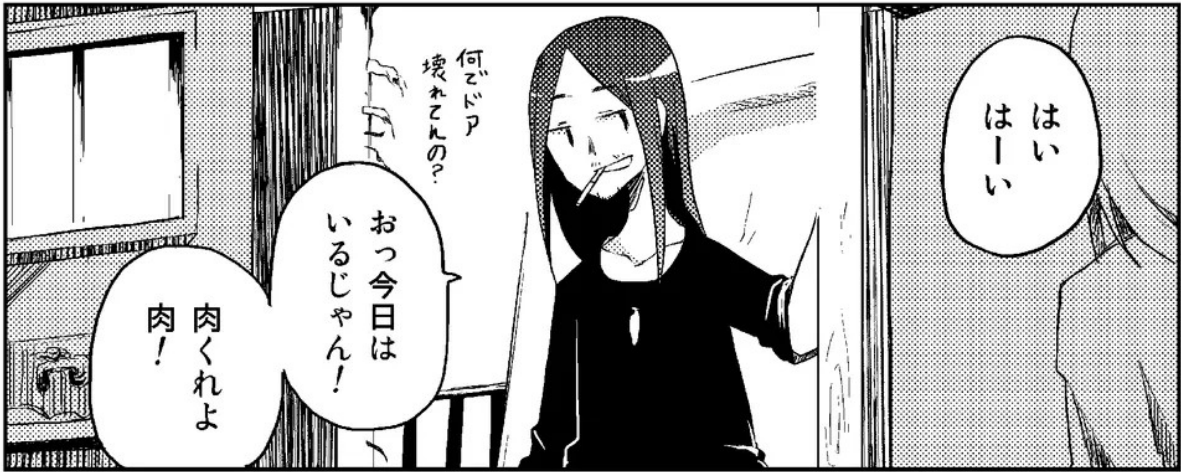
ダッ

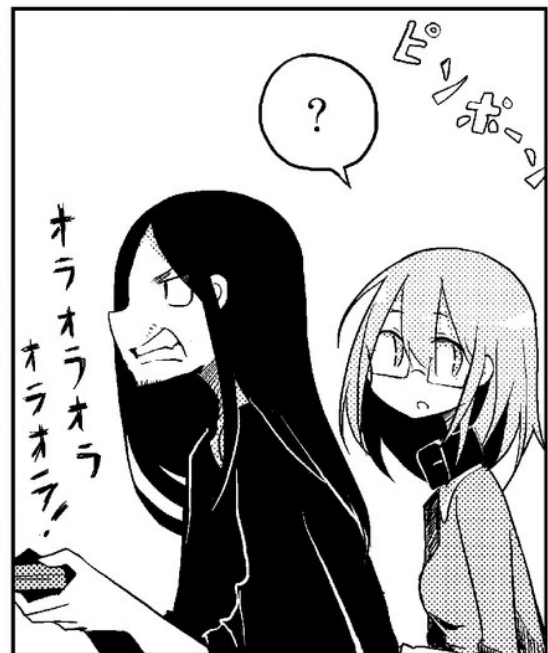
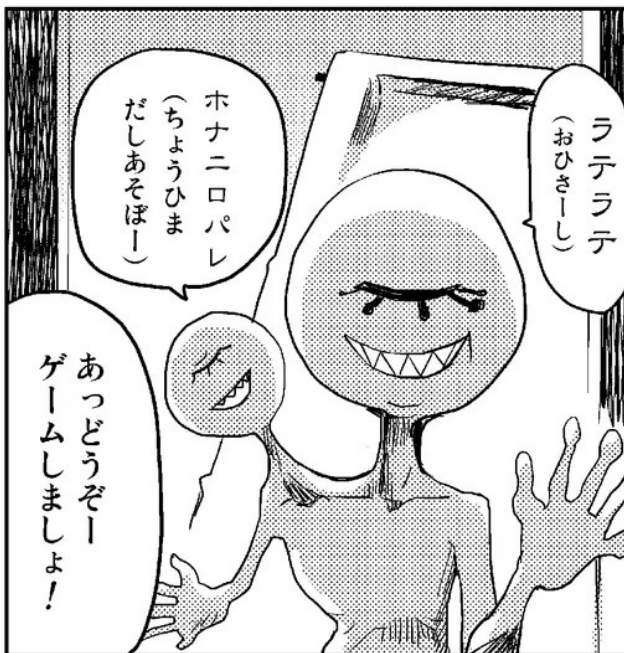
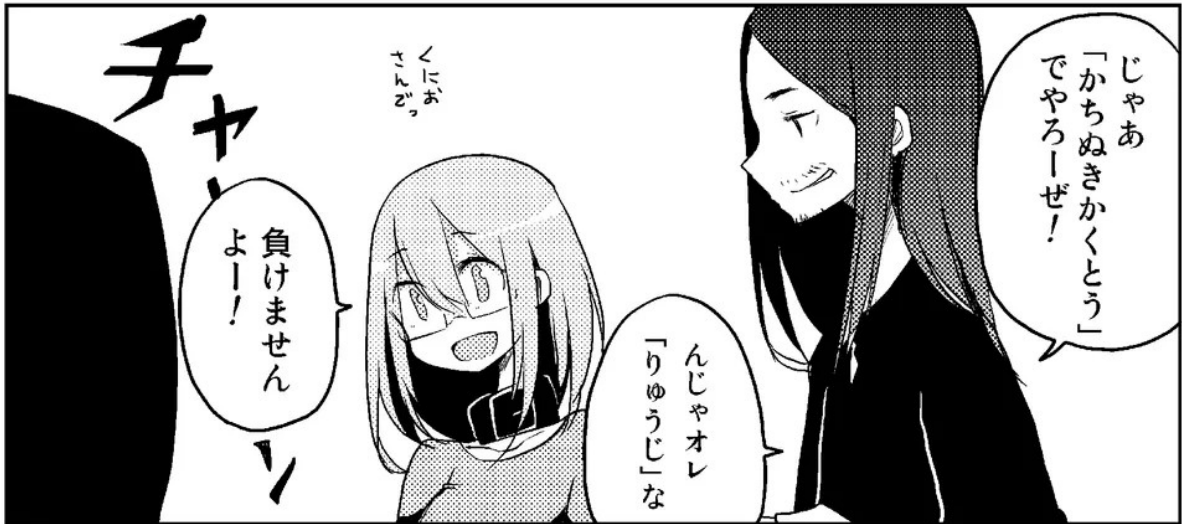
ニクノクラシ

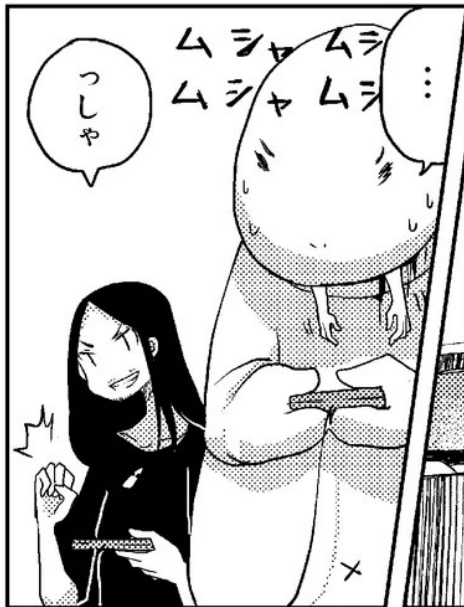
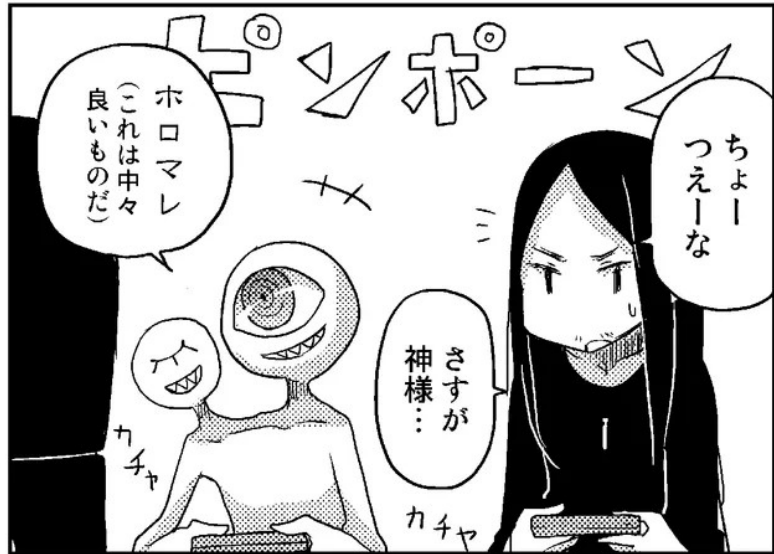


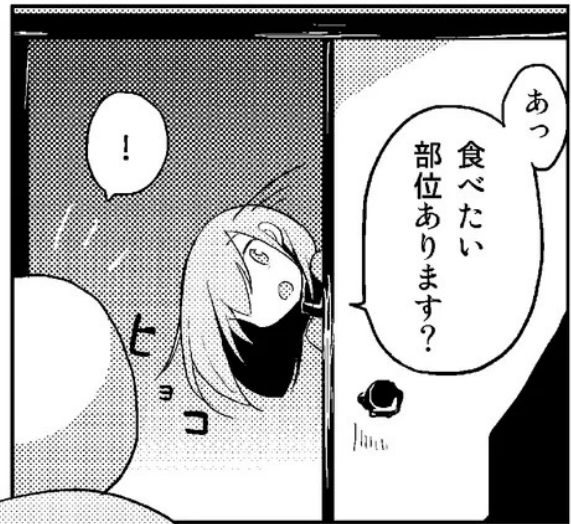
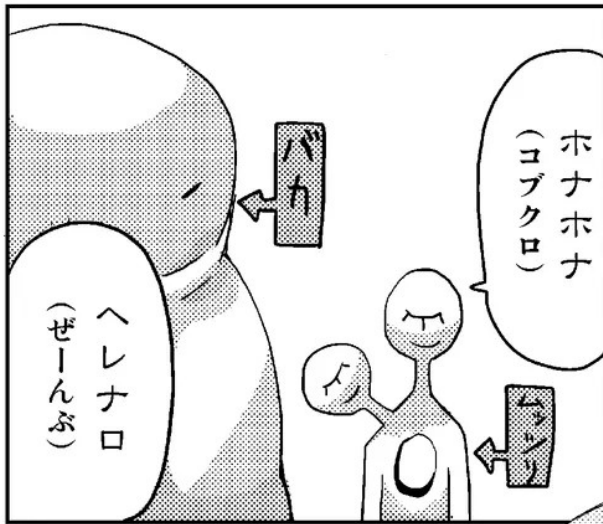
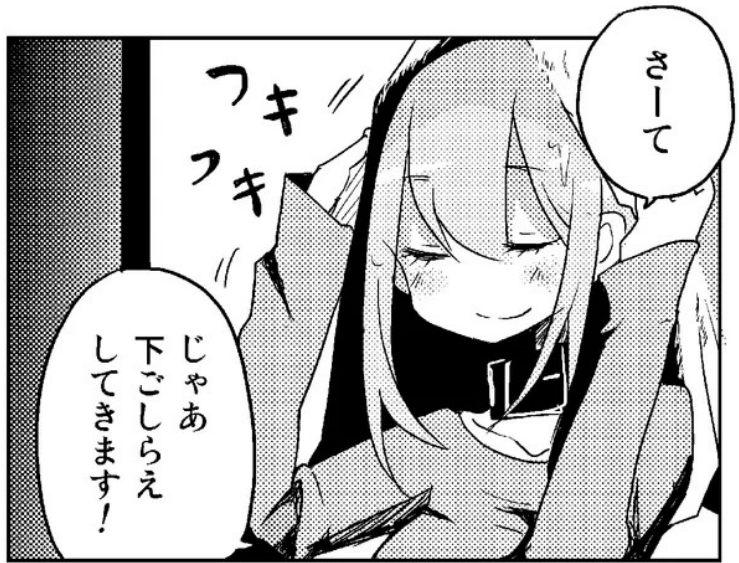


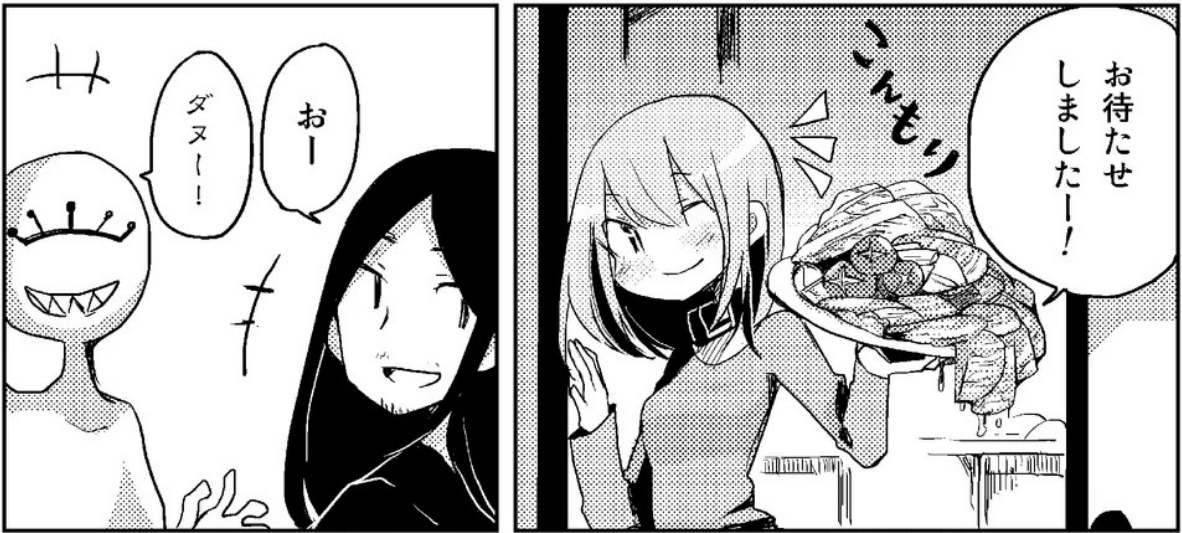
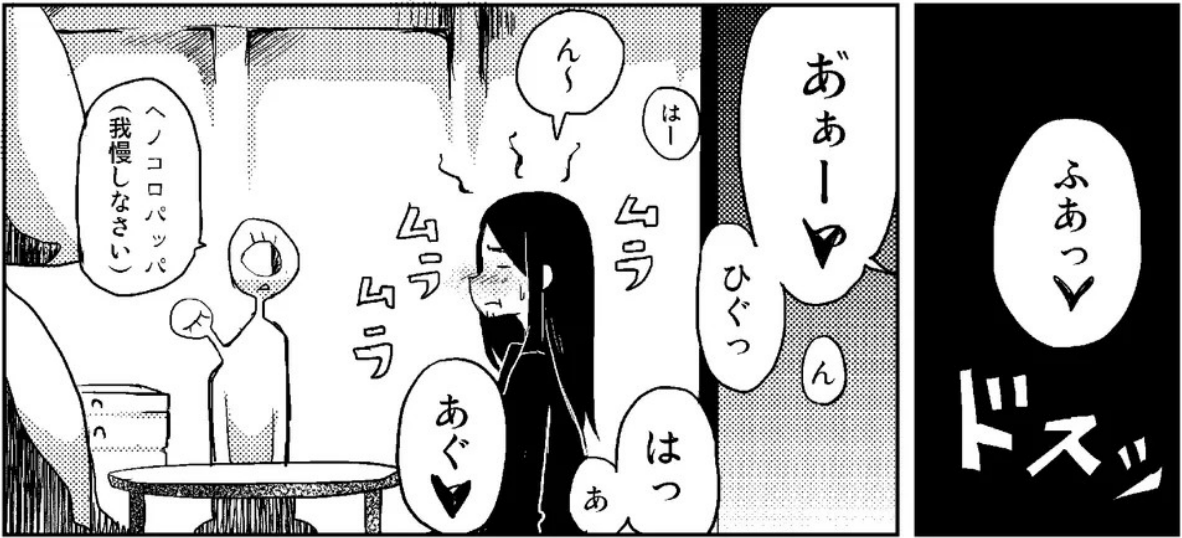




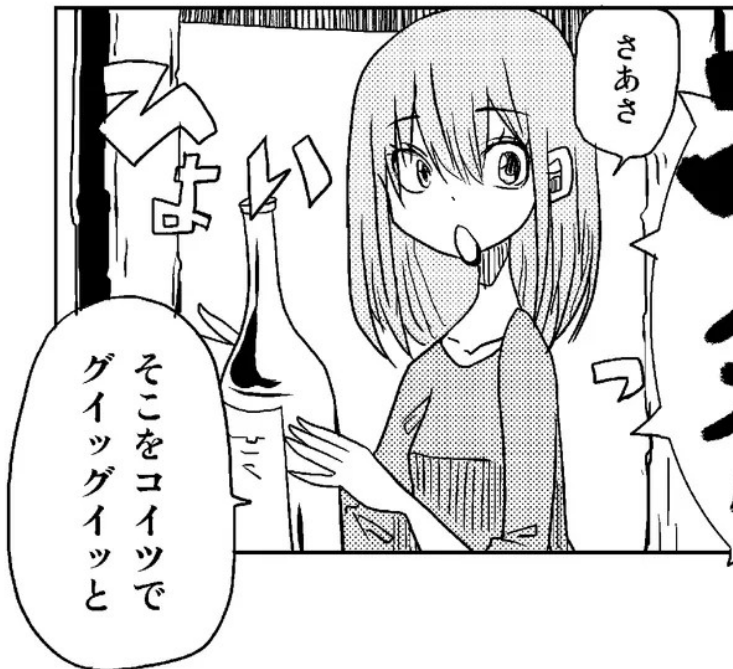
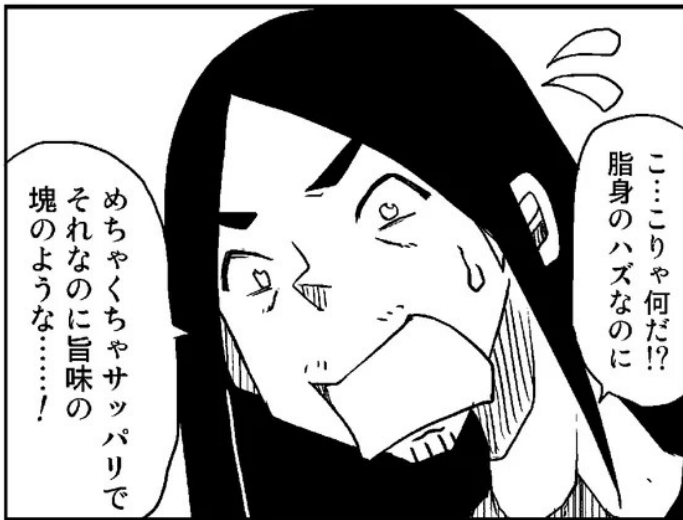








いただきます
まーす!







自主規制

見せられないよ！





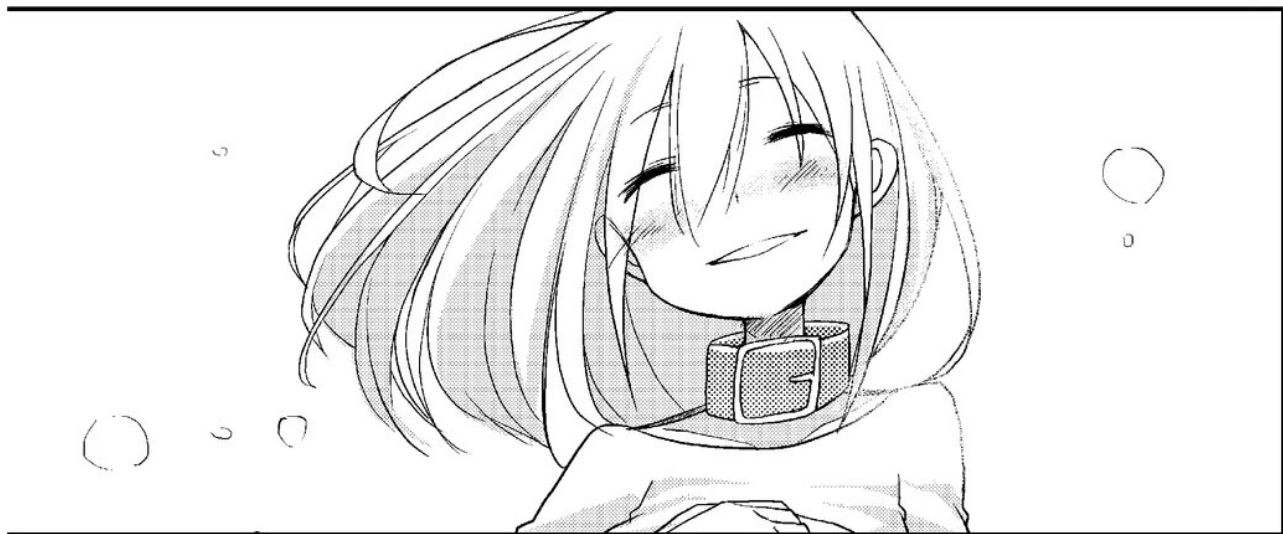
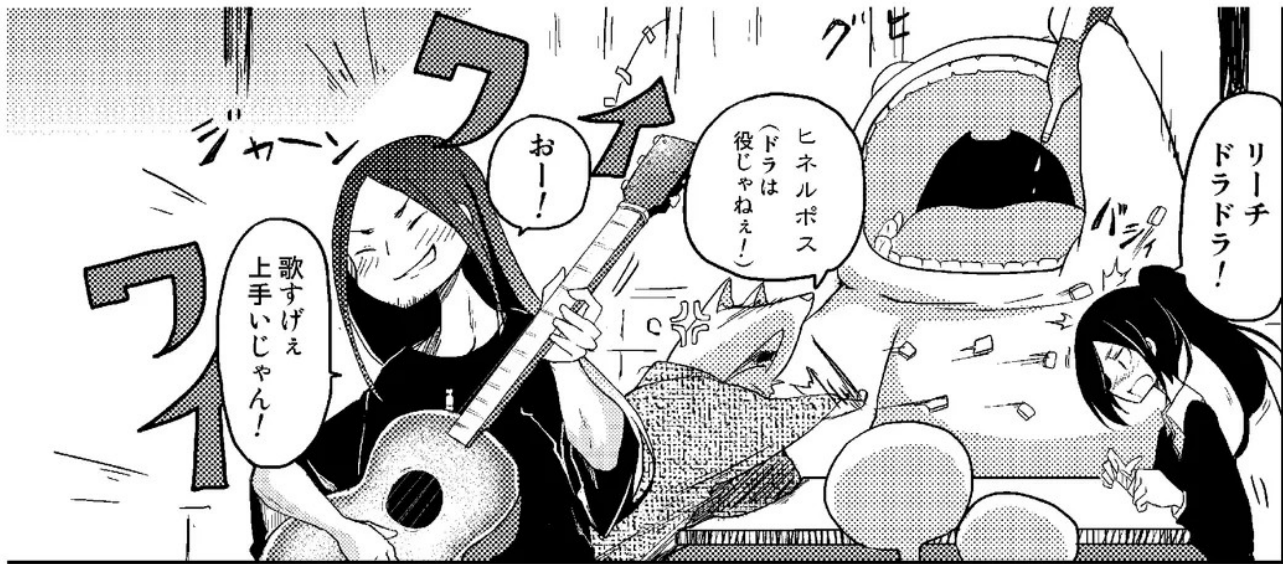
誰かルール
教えてやれよ



ギター取りに
行ってたんだよ









A
BOUQUET
of
MEATS

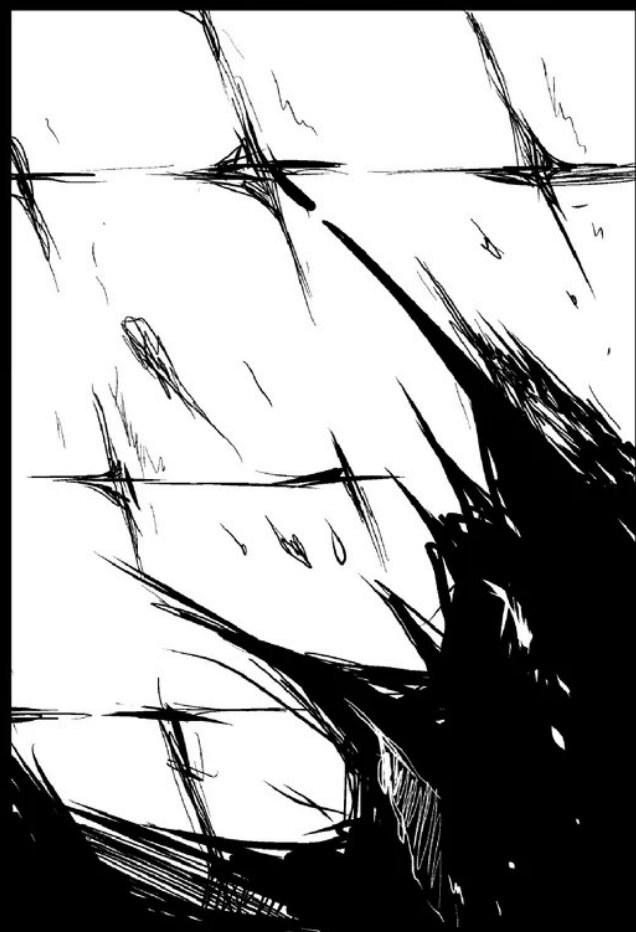
ニクノクラシ

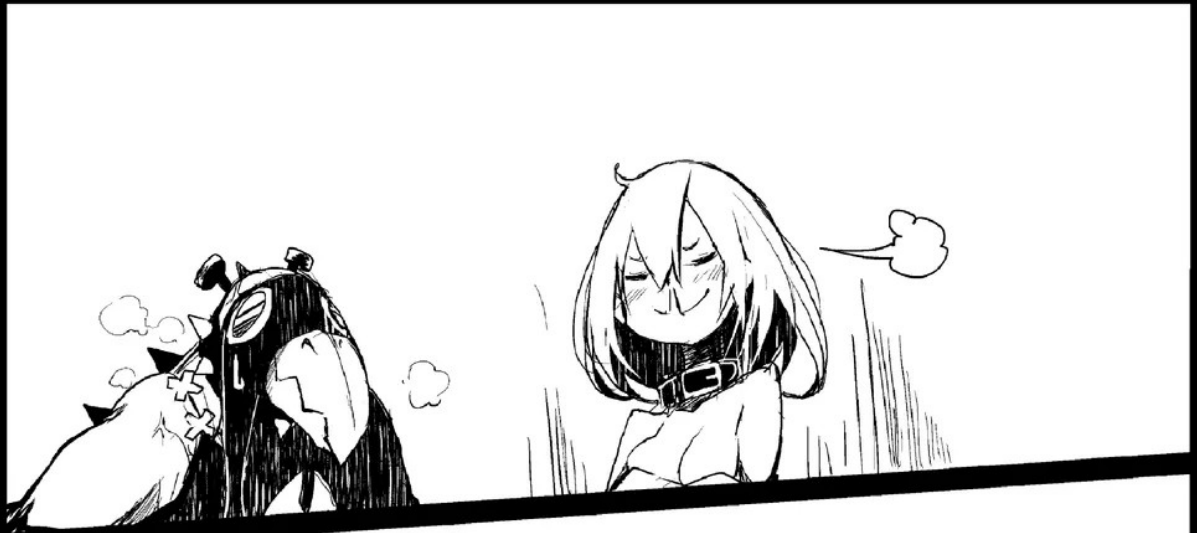
NIKUNOKURASHI
2012.11.18

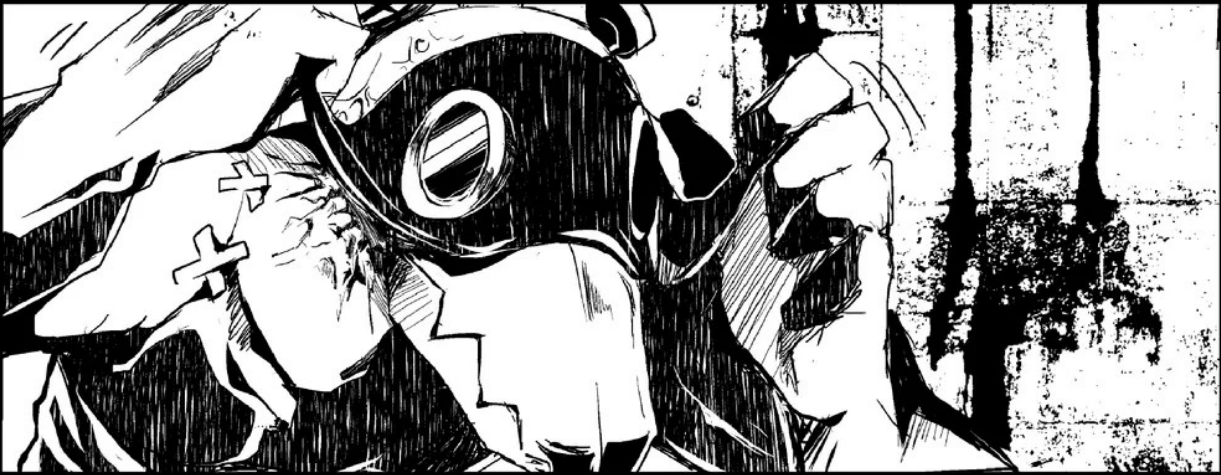
A
BOUQUET
of
MEATS





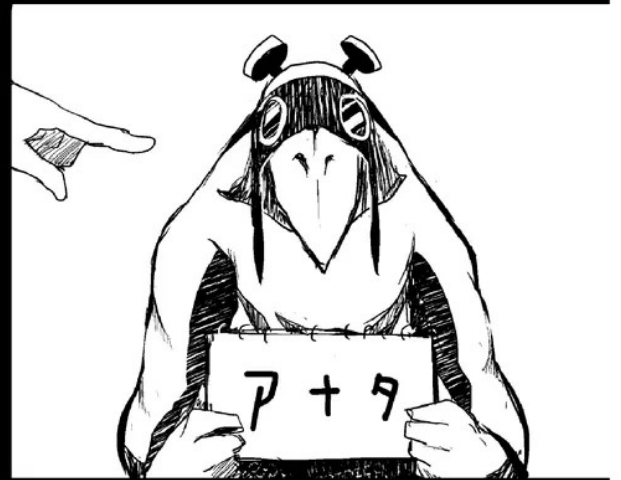








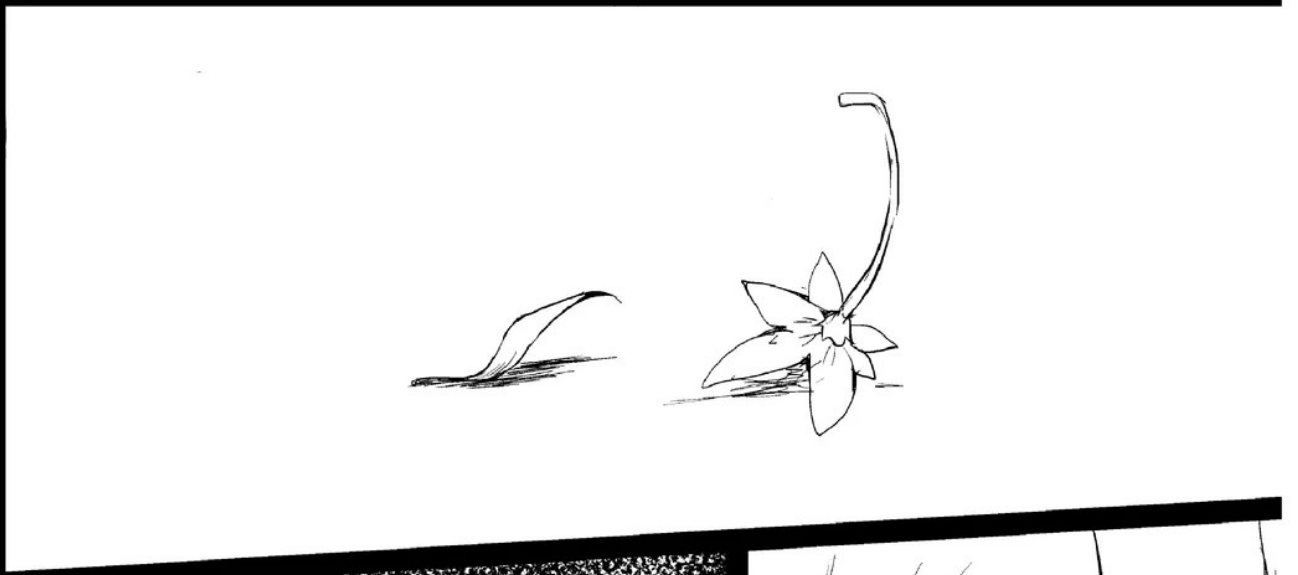










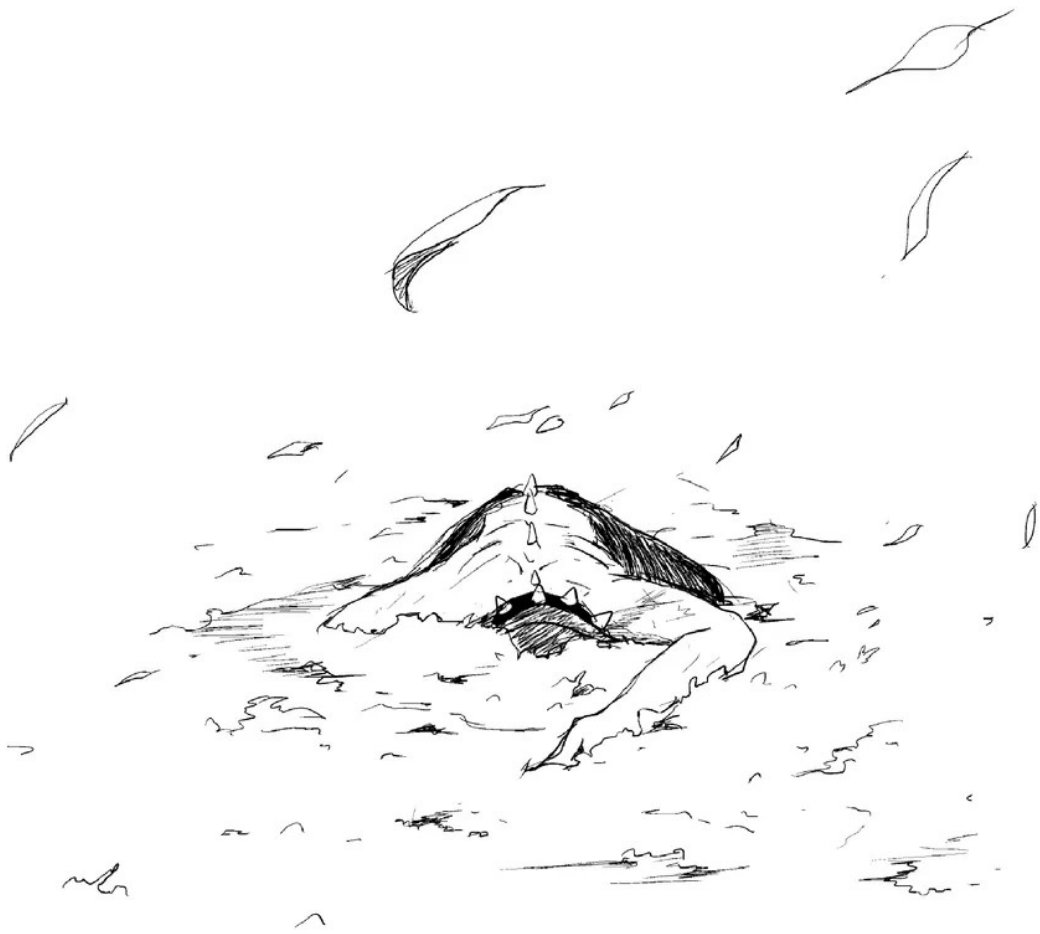
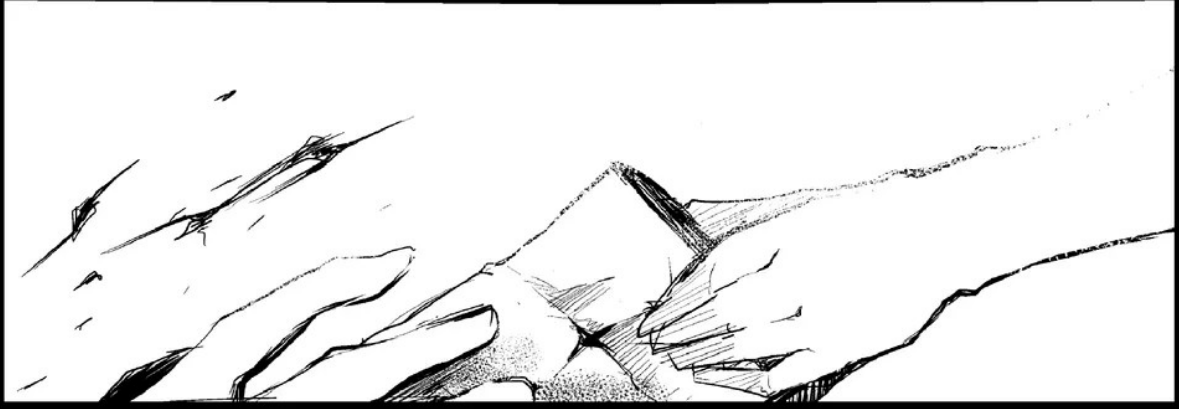


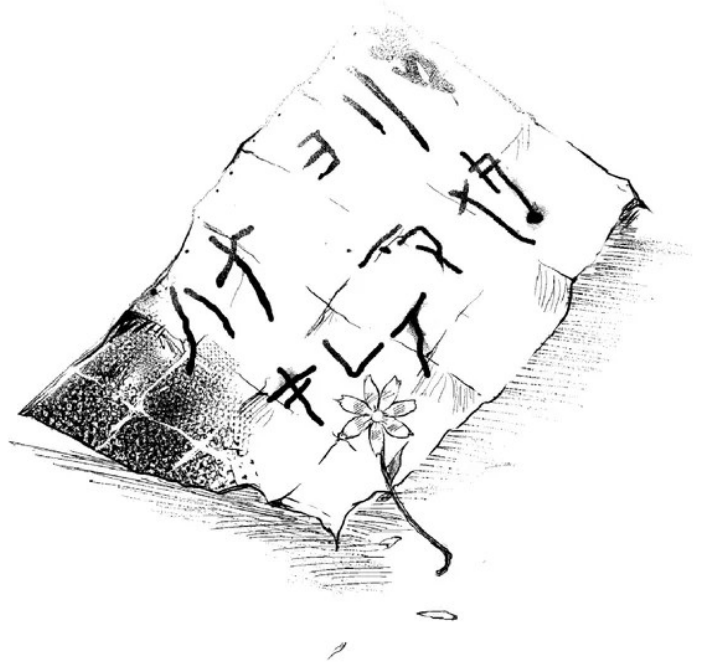












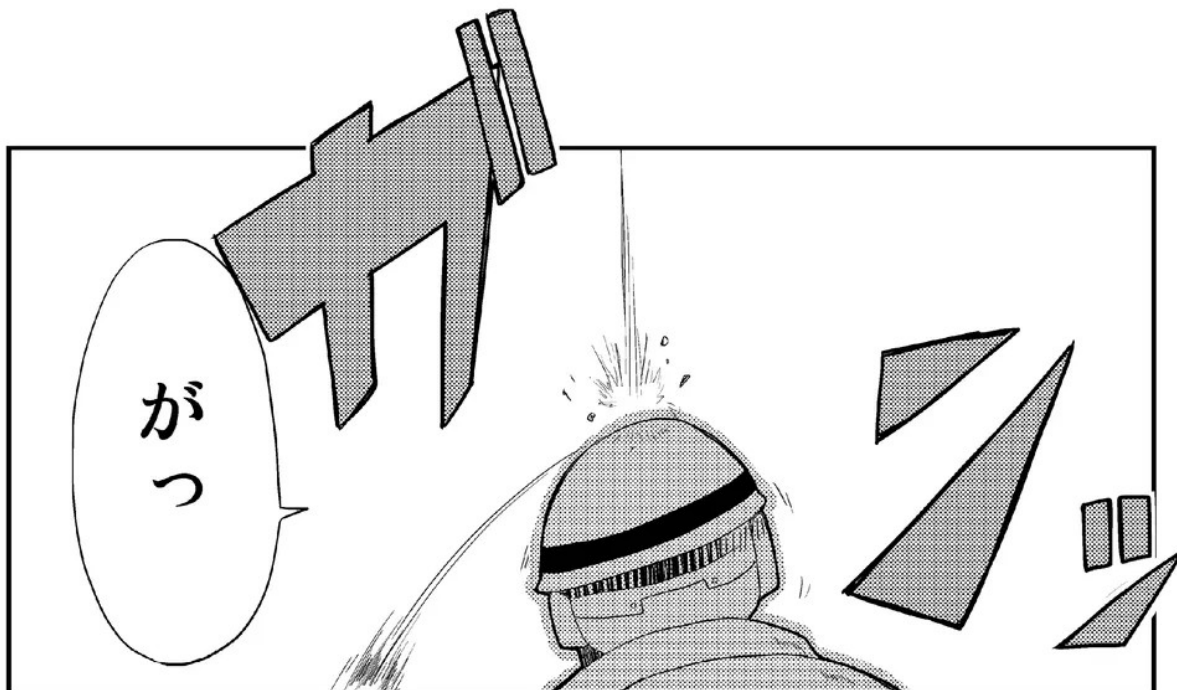
* おしまい *

A
BOUQUET
of
MEATS

ニクノテガミ

NIKUNOTEGAMI
2013.05.05

A
BOUQUET
of
MEATS



世界が
終わったり？





いいんですか？

はい



わー
すごい！



いいよボクは
食べられないし

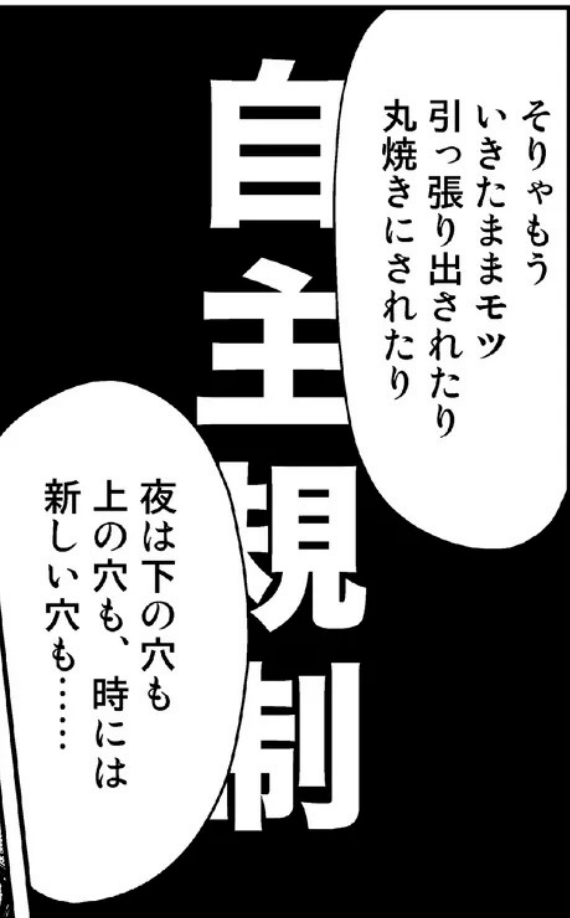
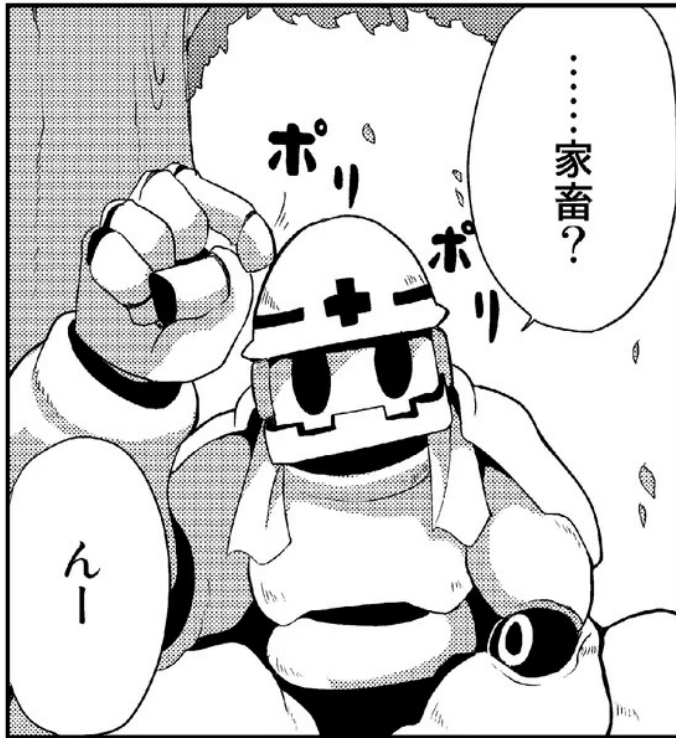
それにしても

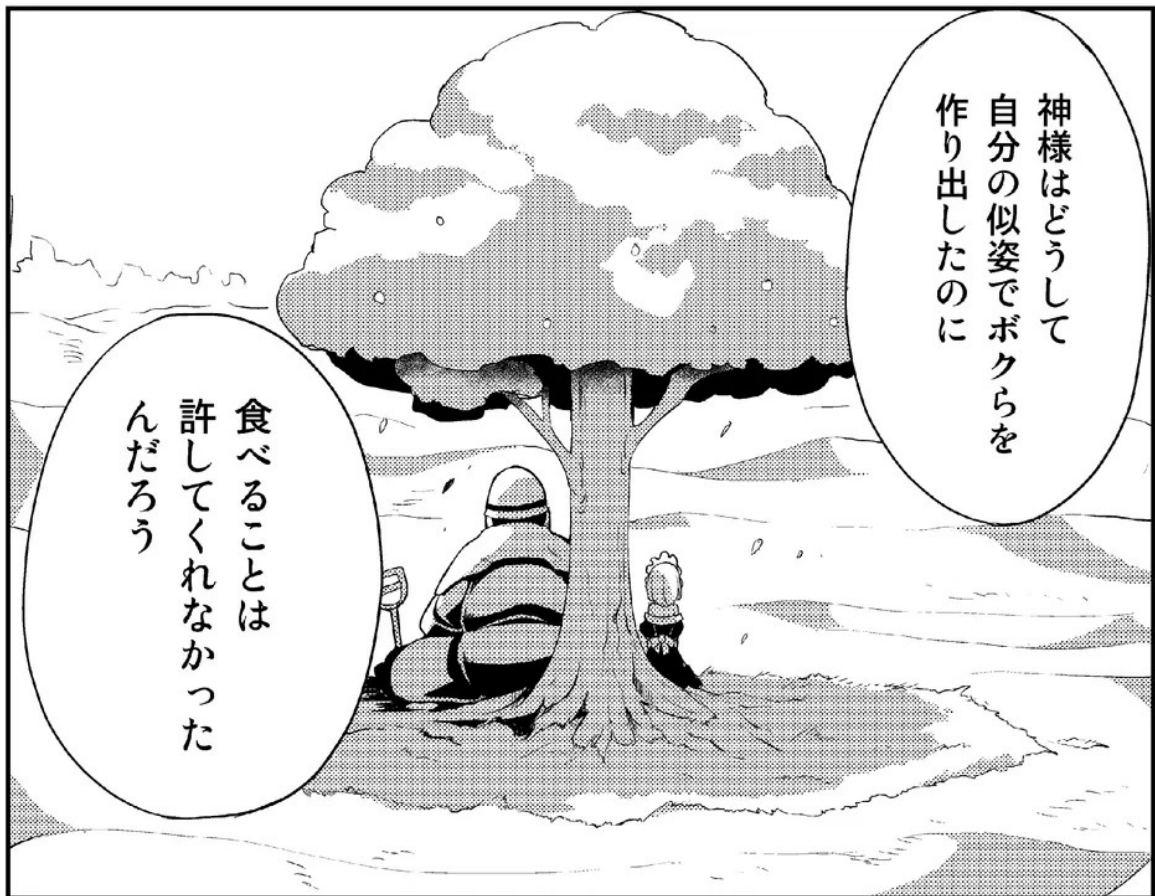
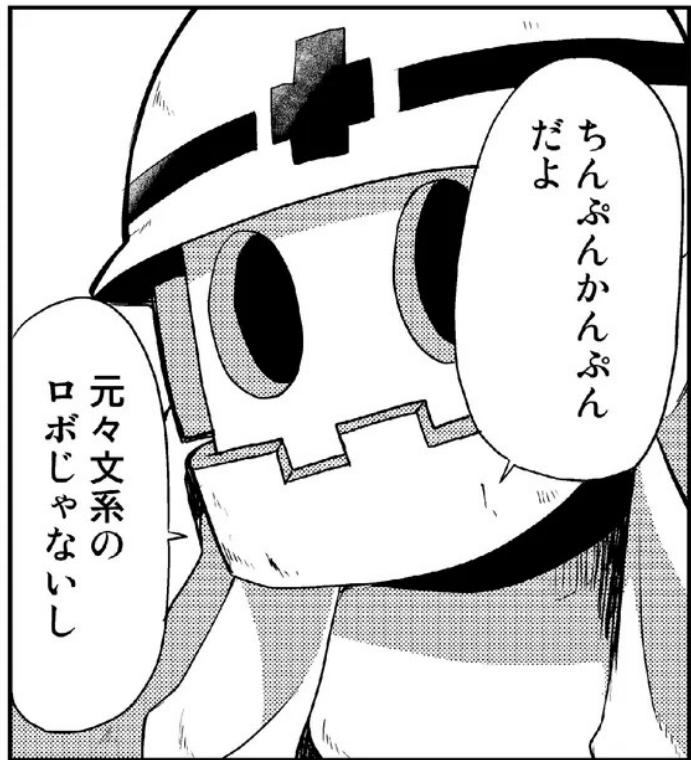


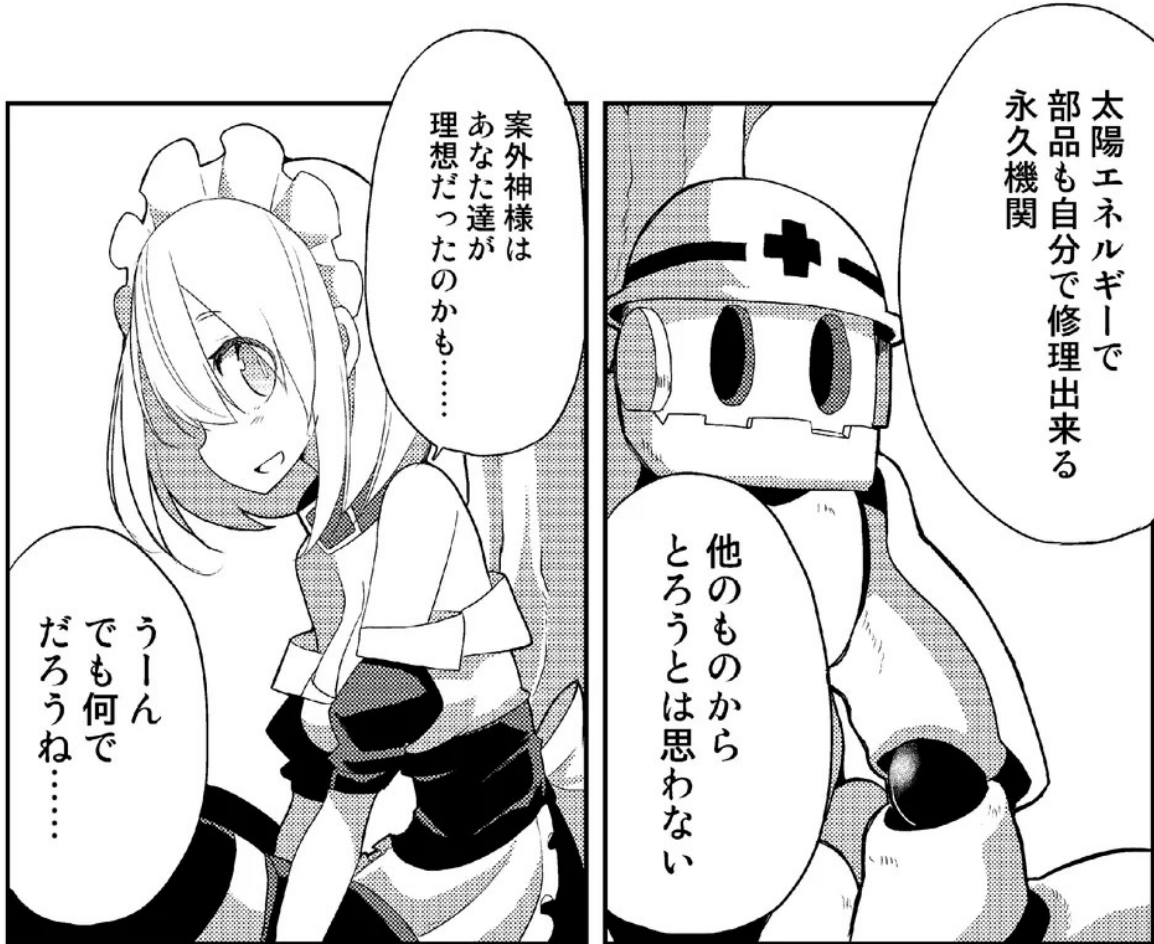
ひやい
家畜です
食用の

見れば見るほど
神様そっくりだね

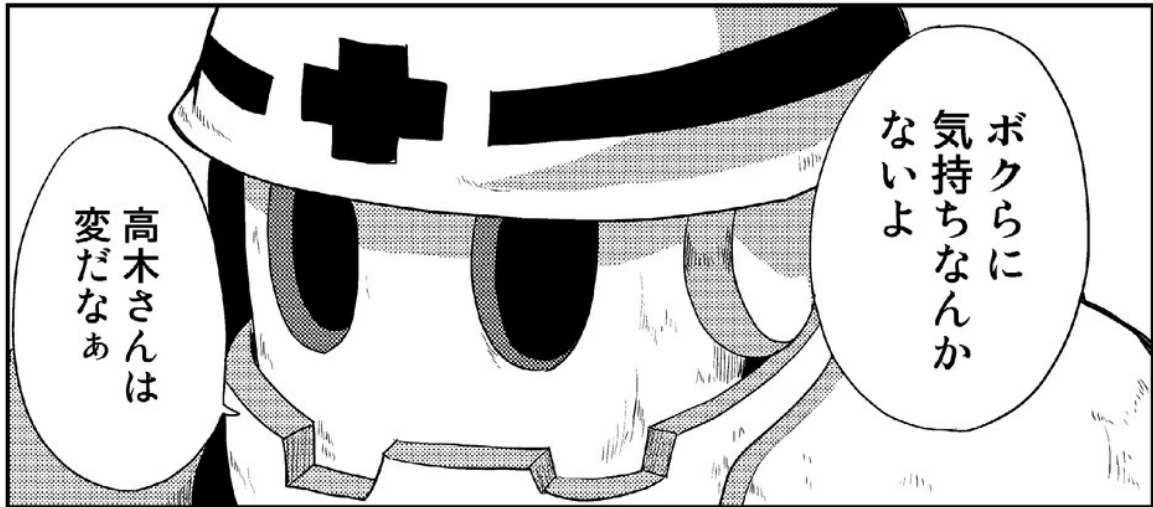
でも
違うんでしょう？





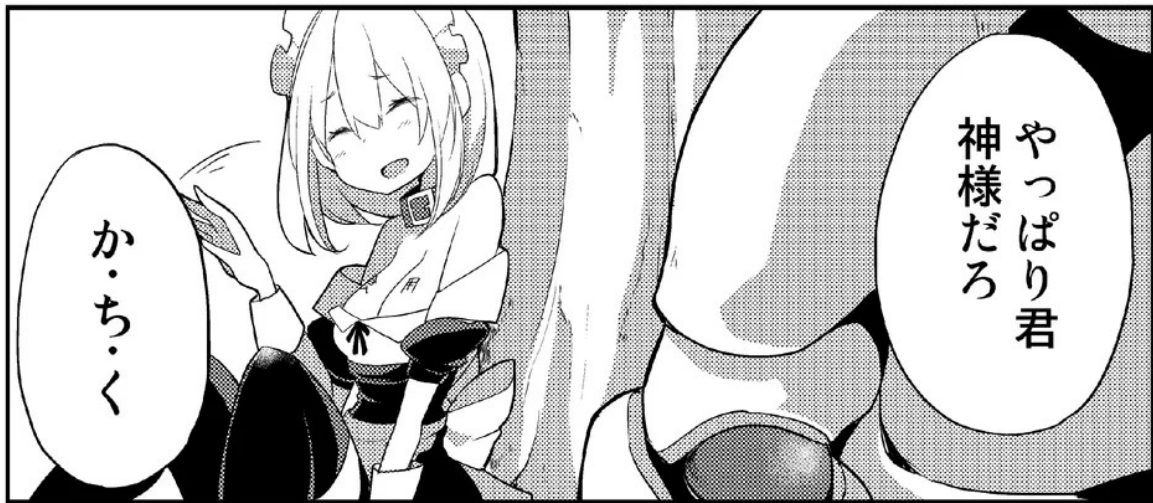






高木さんは
変だなあ

ボクらに
気持ちなんか
ないよ



か・ち・く

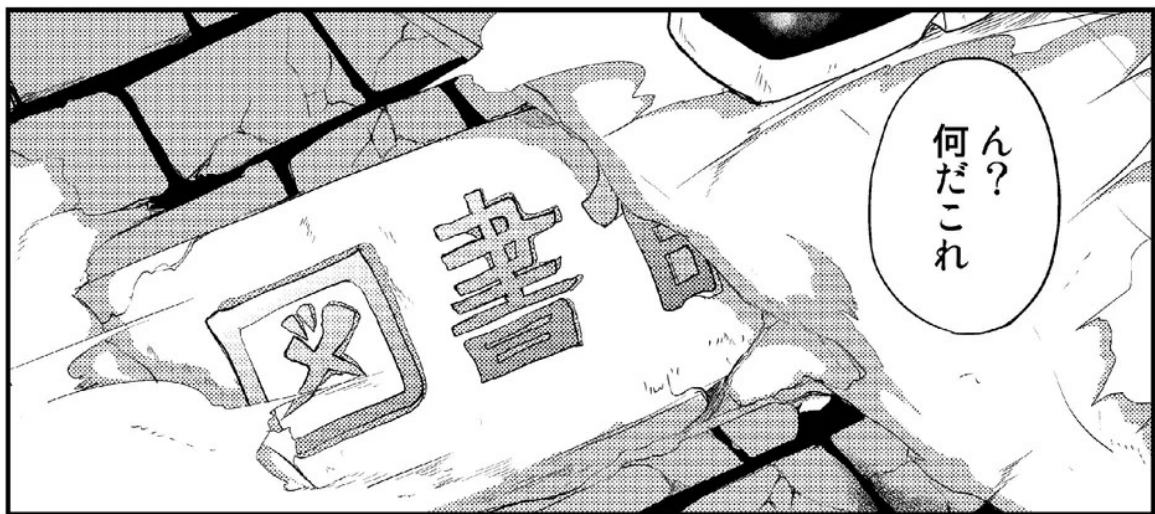
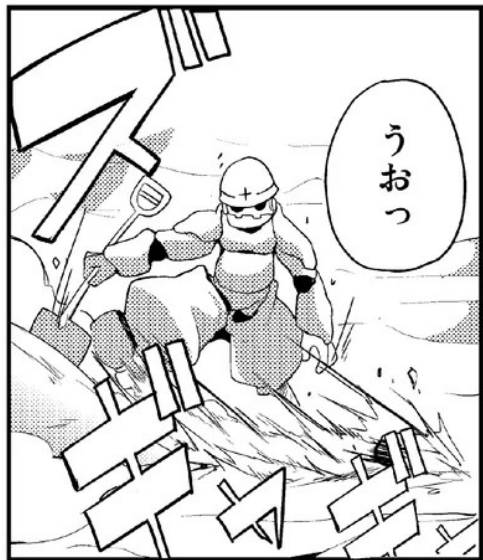
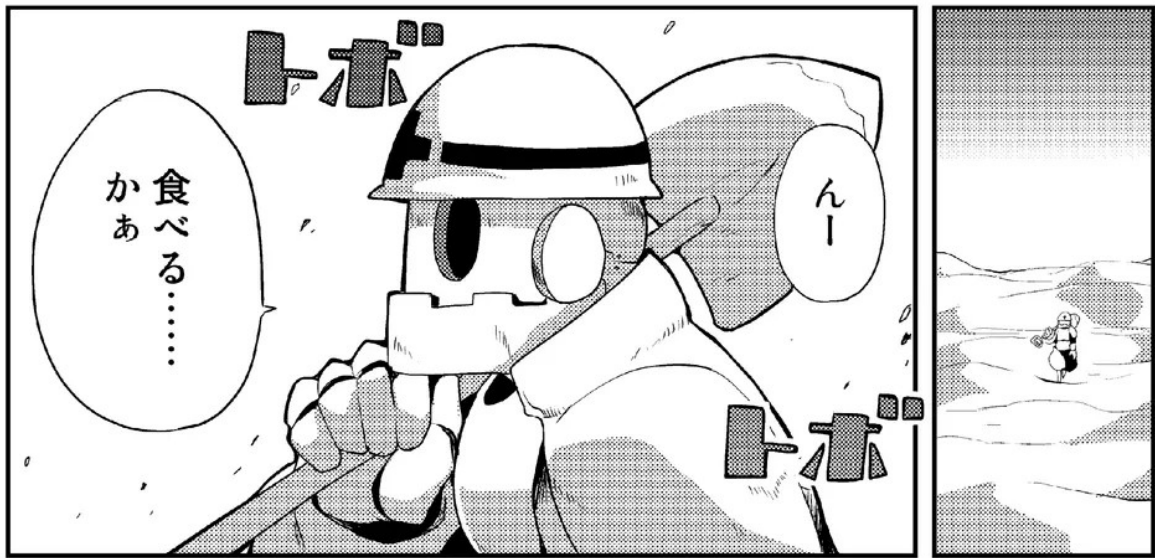
やっぱり君
神様だろ

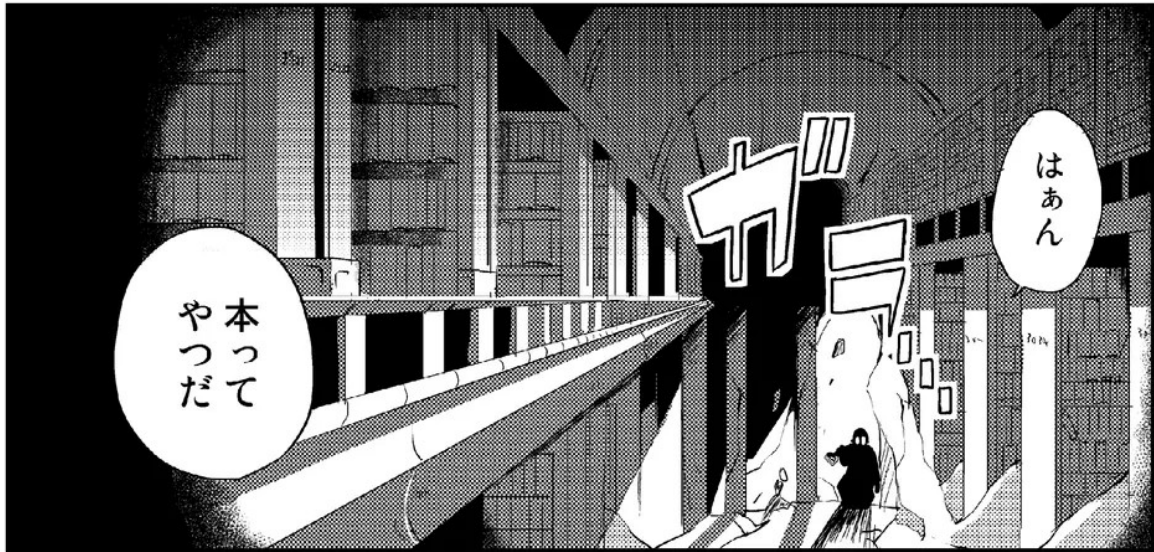


もう何も
やる事
ないですし

はい

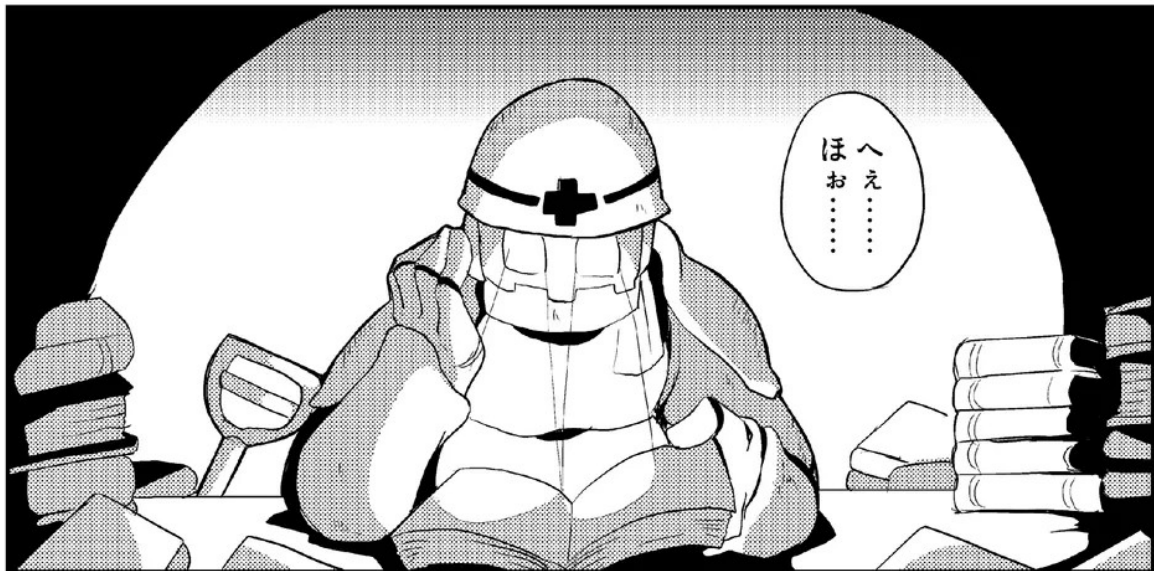
まあいいや
また来るよ
ここにいろ？





本って
やつた

はあん



へえ...
ほお...

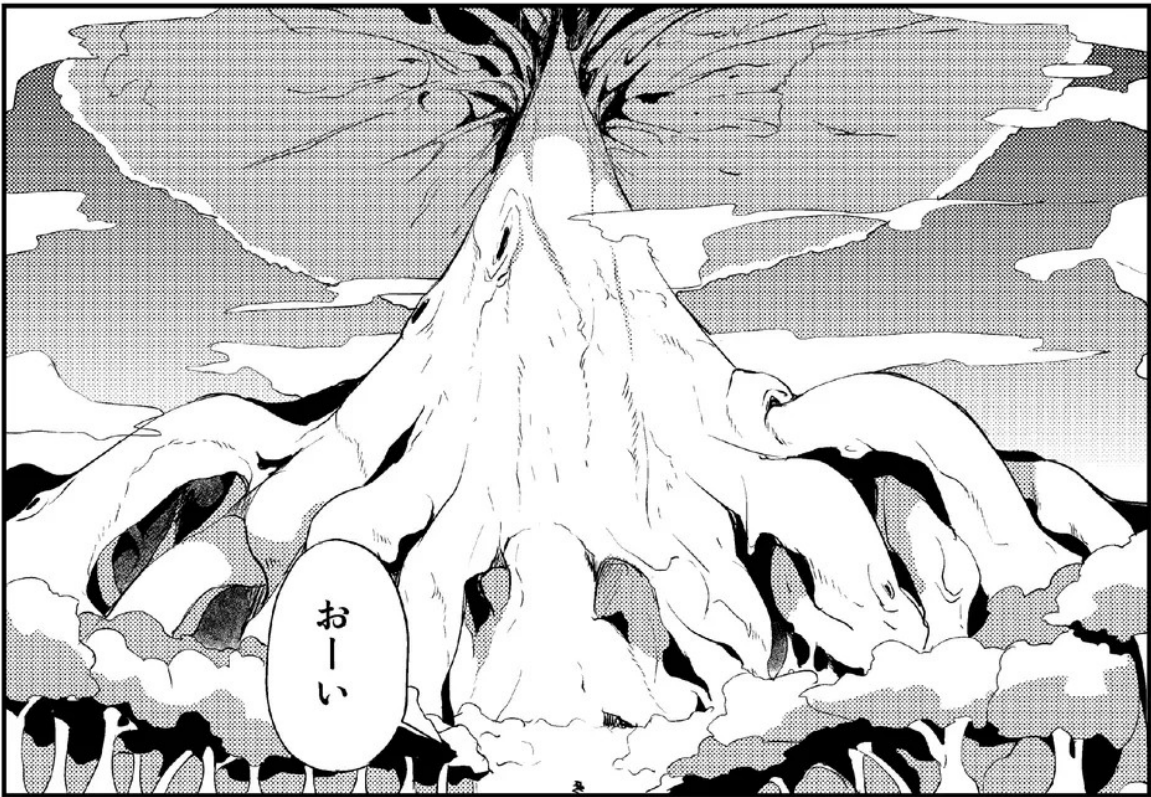
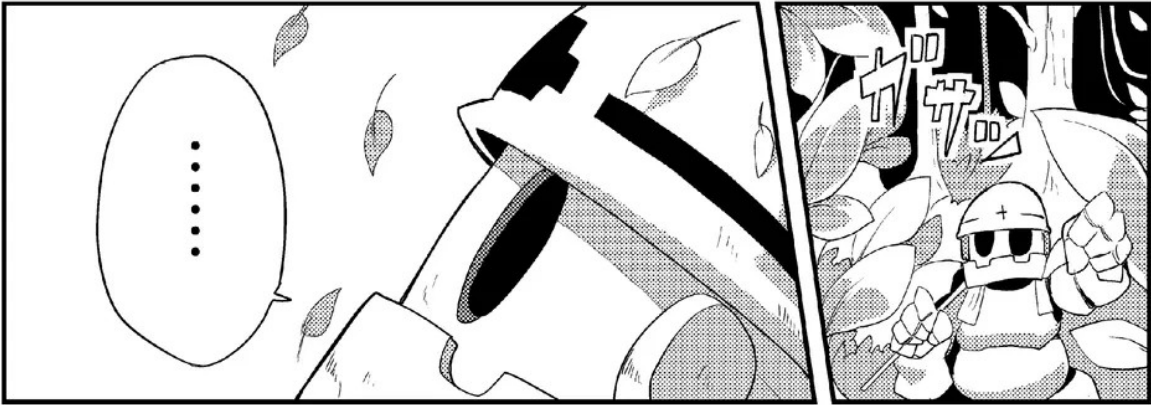


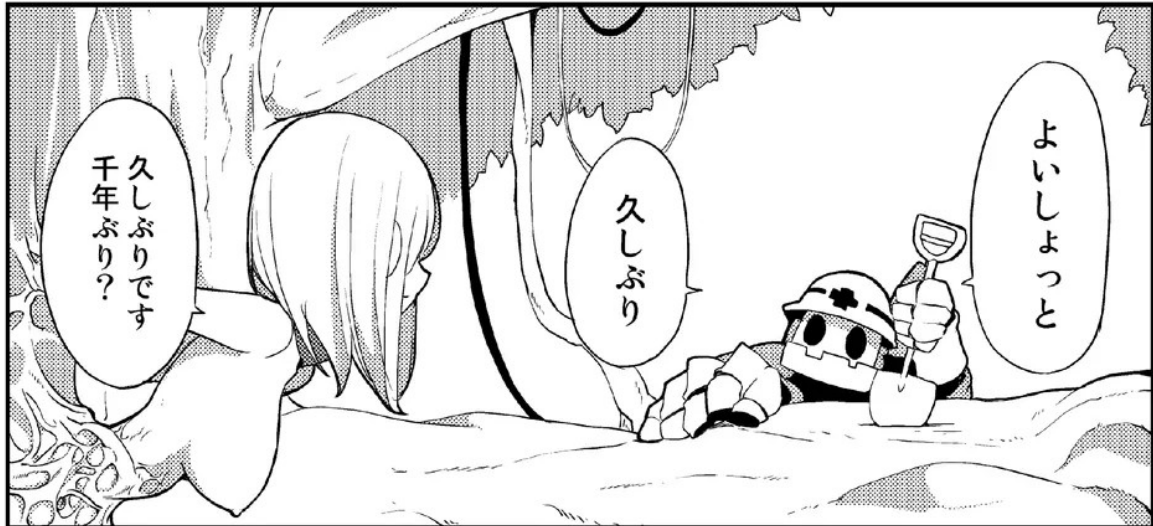
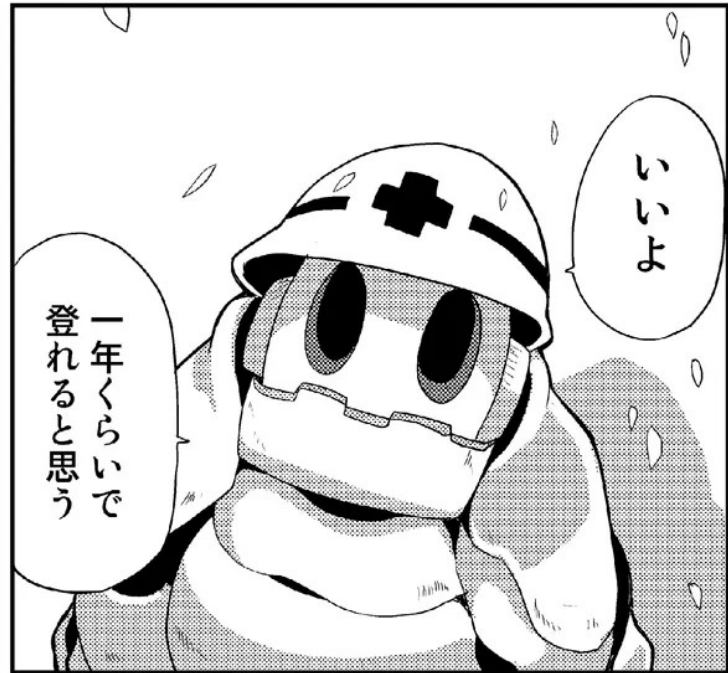
...
作れるかな

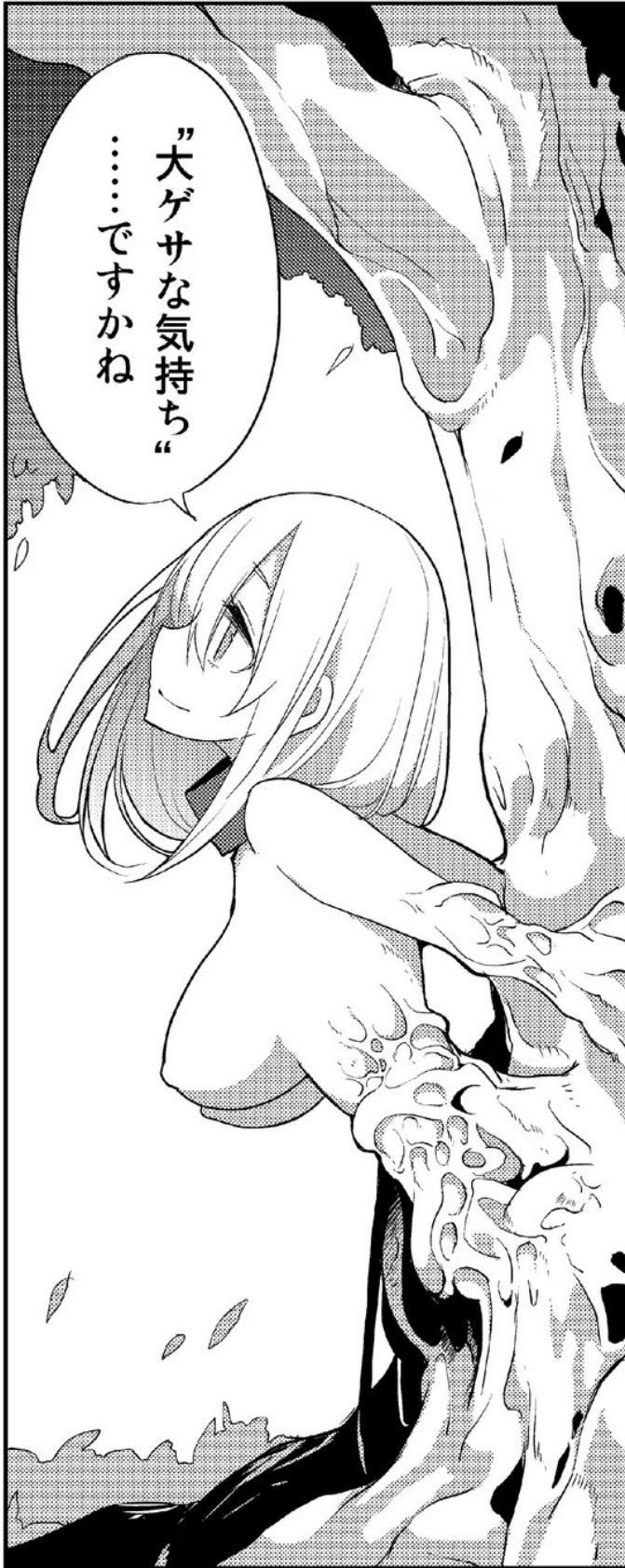


ああ...
神様は
作らなかった
んじゃなく

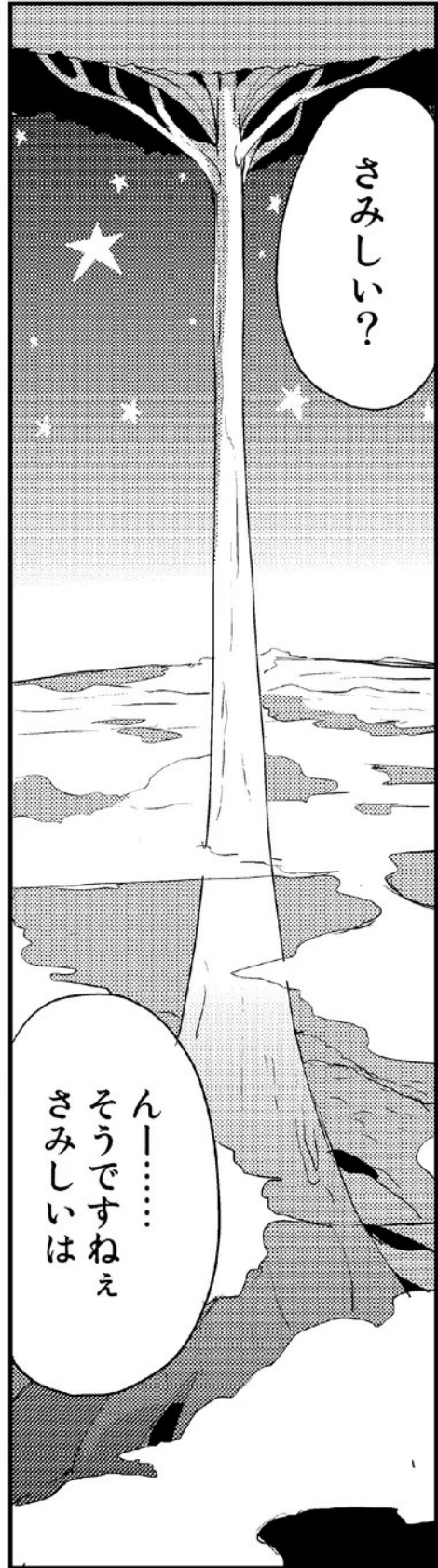
作れなかった
んだな





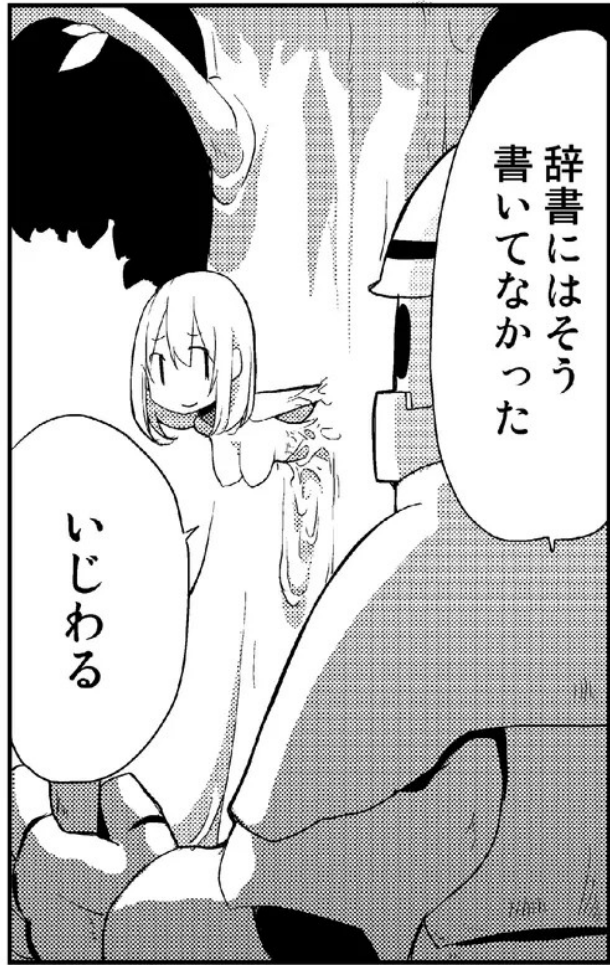


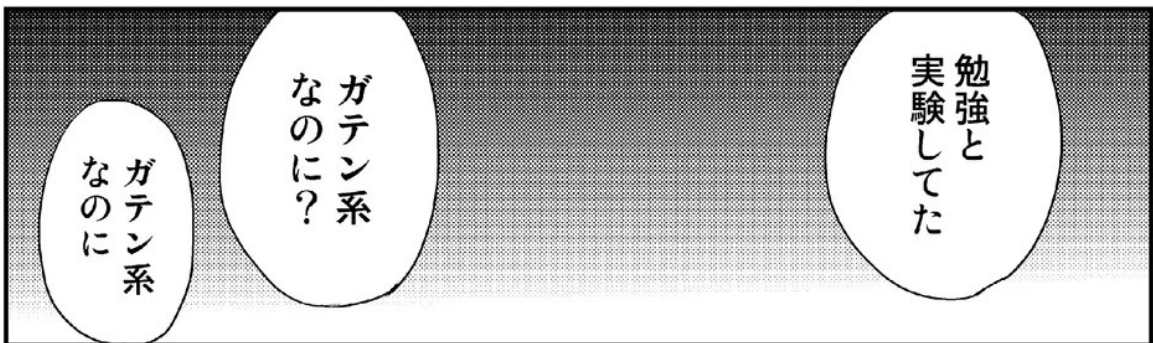
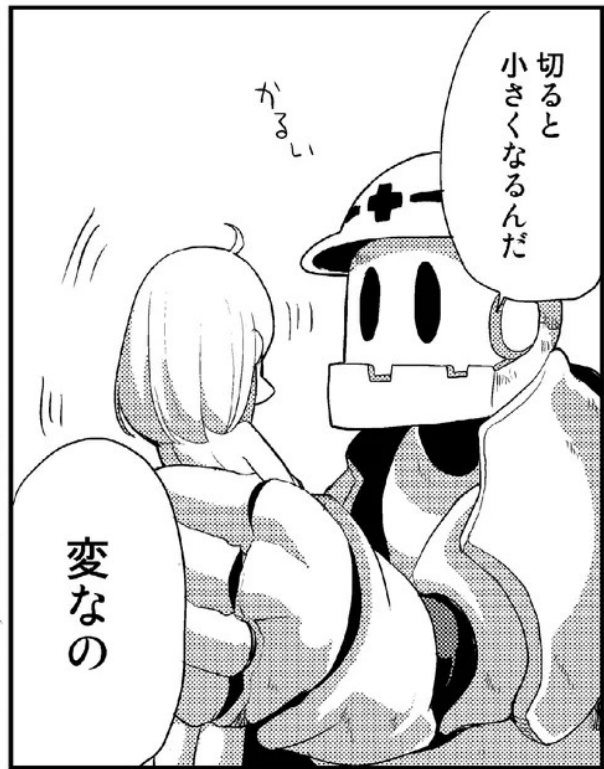
”大げさな気持ち
……ですかね

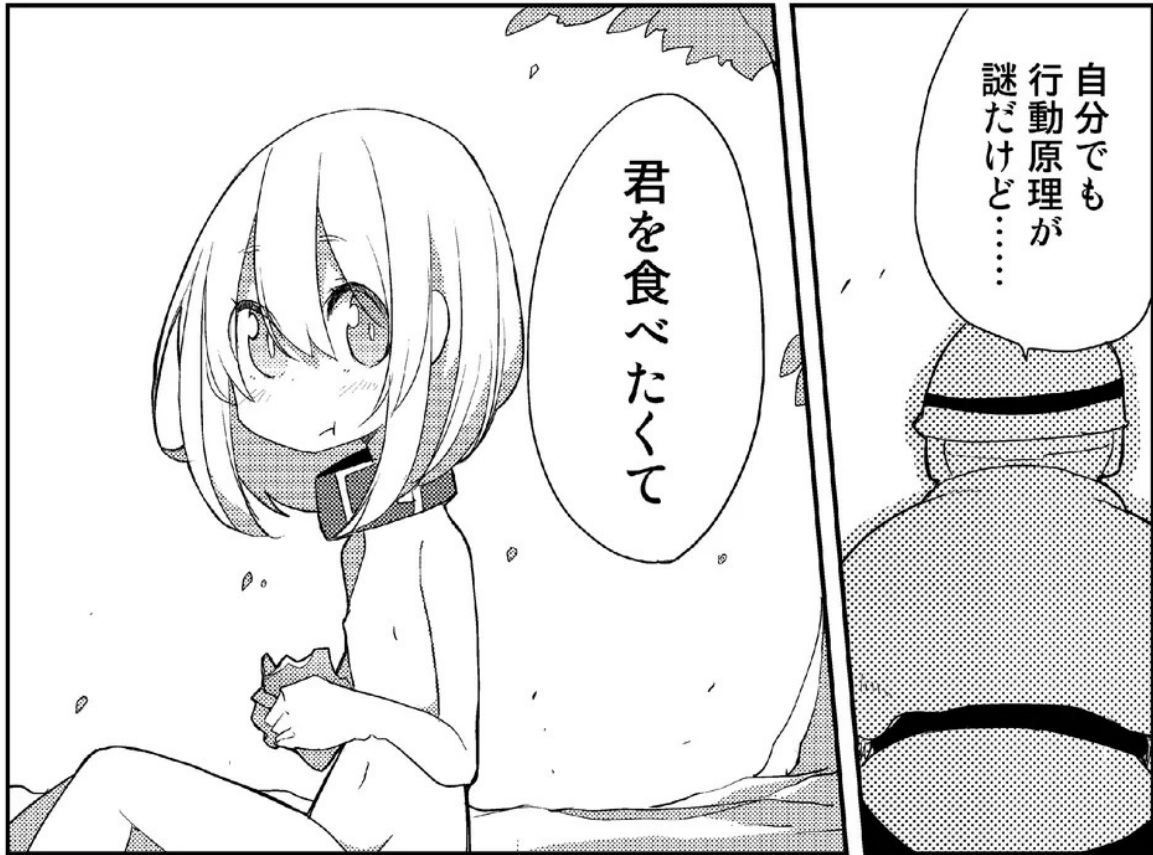


さみしい？

んー……
そうですねえ
さみしいは









今日までは

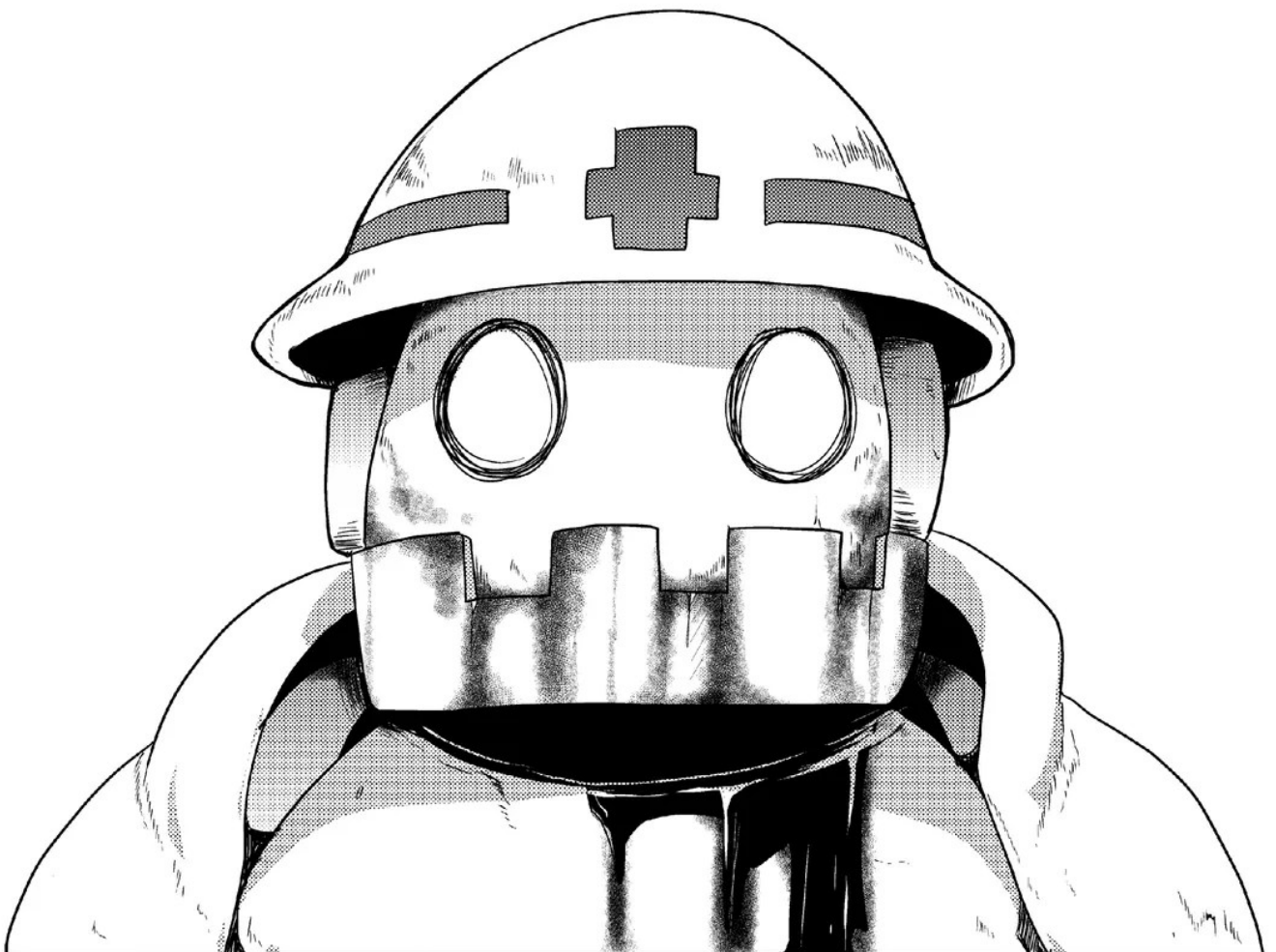


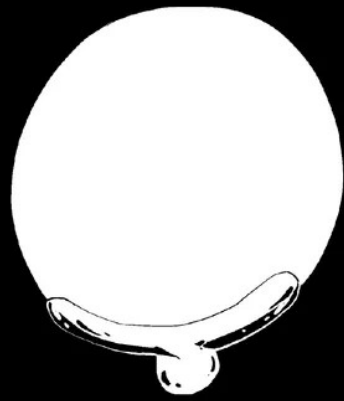
かりそめの世界



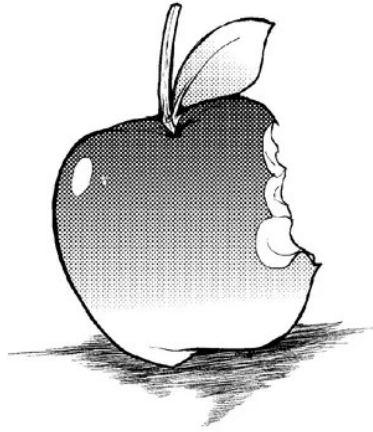


おやすみ





ああ……
ほんとに



大ゲサ
だなあ

おしまい

A
BOUQUET
of
MEATS

ニクノミ

NIKUNOMI
描きおろし

A
BOUQUET
of
MEATS



92



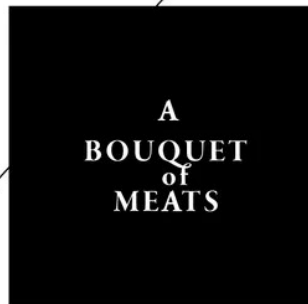
94



95



110



110

TKG CHRONICLE

CIRCLE CUT COLLECTION
PAPER COLLECTION

PAPER
COLLECTION



不死身の食用女か

与えられた任務
それは

この学校で

”番長”になろう

処刑開始!

より

クロマオブコミック12月号

新連載

TNSK

#01

祝
COMING TO
る12月
扉の彩度

お ま け



04 01

T R A P



P O S T S C R I P T

このたびは肉の花束を手にとって貰ってありがとうございます。

高木さんで漫画を描いてみたいと思ってから気がついたらこんなにたまっていました…（笑）
ちなみに高木さんの漫画の世界観とかキャラとか特に設定があるわけではありません。毎回思いついたままに高木さんに出演してもらってます。好きな話がひとつでもあったら嬉しいです！

あと高木さんのおっぱいが好きです。食べたいです。
いつかまた思いついたら高木さんに出演してもらってお話考えたいです！

今回ゲストで描いて頂いた、ろささん、国道さん、いなさん、なめさん、ゆきみったん、可愛い高木さんをありがとうございます！素敵な装丁にして頂いたコジマさんにも感謝！
そして読んでくれて、高木さん好きって言ってくれる皆さんに最大の感謝を。

それではまたどこかで！！
ありがとうございました。

肉 の 花 束

A B O U Q U E T o f M E A T S

S T A F F

企画・制作	壁の彩度
発行	壁の彩度 http://chromaofwall.com/
イラスト	TNSK
ディレクション	youkiss
デザイン	コジマショータ
印刷	STARBOOKS http://www.starbooks.jp/
発行日	2014.11.23

CHROMA  OF WALL

※無断転載・インターネットへの無許可のアップロード、
オークションへの出品はご遠慮ください。



CHROMA OF WALL